

田村市

幼保小接続による不登校・いじめ対策調査

－ 調査結果報告書 －

令和8年2月

田 村 市



# 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の対象者及び調査方法	1
3	アンケート回収結果	1
4	調査期間	1
5	集計について	1
II	小学生調査 集計結果	3
	◇回答者の性別	3
	◇回答者の学校規模別	3
	問1. がっこうで たのしいことは なんですか。	4
	問2. なにか こまっていることが ありますか。	4
	問3. あなたは、なつやすみが おわってから いままでに がっこうの ともだちに いやなことを されたことが ありますか。	5
	問4. それは、どんなことですか。	6
	問5. いやなことを されたあと、あなたは どうしますか。	7
	問6. いやなきもちに なったときに、だれに はなしをしますか。	8
	問7. それは、だれですか。	8
III	幼稚園保護者調査 集計結果	9
	◇子どもの性別	9
	◇子どもが通っている幼児教育施設の規模別	9
	問1. 現在、一緒に住んでいる方を教えてください。	10
	問2. お子さんは毎日朝食を食べていますか。	10
	問3. お子さんの平日の睡眠時間はどれくらいですか。	11
	問4. お子さんの平日の就寝時刻は何時頃ですか。	12
	問5. お子さんが平日、テレビ、ゲーム、スマホ、タブレット端末等のメディア 機器を見る時間はどれくらいですか。	12
	問6. お子さんが使用している端末はインターネットにつながっていますか。	13
	問7. お子さんが使用している端末はフィルタリングをかけていますか。	14
	問8. お子さんと保育施設での出来事について、どのようなことを話しますか。	14
	問9. お子さんから、お子さん同士のトラブルについて話を聞くことがありま したか。	15
	問10. それはどんな内容ですか。	16
	問11. お子さんが病気やけが以外で欠席したいと話すときはありますか。	16
	問12. お子さんが病気やけが以外の理由で欠席したいと話す頻度はどれくら いですか。	18
	問13. お子さんが病気やけが以外で欠席したいときの理由として考えられる ことは何ですか。	19

問 14. お子さんや保護者への支援の充実に向けて、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 .....	20
問 15. その他、いじめ・不登校についてご意見等がある方はお書きください。 .....	21

#### IV 小学生保護者調査 集計結果..... 23

◇子どもの性別.....	23
◇子どもが通っている小学校の規模別 .....	23
問 1. 現在、一緒に住んでいる方を教えてください。 .....	24
問 2. おさんは毎日朝食を食べていますか。 .....	24
問 3. おさんの平日の睡眠時間はどれくらいですか。 .....	25
問 4. おさんの平日の就寝時刻は何時頃ですか。 .....	26
問 5. おさんが平日、テレビ、ゲーム、スマホ、タブレット端末等のメディア機器を見る時間はどれくらいですか。 .....	26
問 6. おさんが使用している端末はインターネットにつながっていますか。 .....	27
問 7. おさんが使用している端末はフィルタリングをかけていますか。 .....	28
問 8. おさんと学校での出来事について、どのようなことを話しますか。 .....	28
問 9. お子さんから、お子さん同士の些細なトラブルについて話を聞くことがありますしたか。 .....	29
問 10. それはどんな内容ですか。 .....	30
問 11. おさんが病気やけが以外の理由で欠席したときはありますか。 .....	31
問 12. おさんが病気やけが以外で欠席した頻度はどれくらいですか。 .....	32
問 13. おさんが病気やけが以外で欠席したときの理由として考えられることは何ですか。 .....	33
問 14. お子さんや保護者への支援の充実に向けて、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 .....	35
問 15. その他、いじめ・不登校についてご意見等がある方はお書きください。 .....	36

# I 調査の概要



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本市の不登校・いじめの件数は増加傾向にあり、小学校及び家庭での取組みに加え、幼児教育施設における幼児教育から小学校教育の円滑な接続の在り方について具体的方法を立案するための基礎資料とするため、実態調査及び意識調査を実施する。

## 2 調査の対象者及び調査方法

対象	対象者数	調査方法
小学生	市内小学校の1・2年生、394人	学校等を通しての直接配付／ 直接回収またはWEBによる 回答
幼児保護者	市内幼稚園等の4、5歳児、347人	

## 3 アンケート回収結果

種 類	対象者数	回収数	無効票	有効回収数	有効回収率
小学生	394人	調査票 110人 WEB 278人	WEB 1人	387人	98.2%
幼児保護者	347人	調査票 59人 WEB 197人	—	256人	73.8%
小学生保護者	394人	調査票 54人 WEB 264人	WEB 1人	317人	80.5%

※無効票：重複回答（調査票とWEBの重複回答：WEB回答を無効）ほか

## 4 調査期間

令和8年1月8日（木）～1月20日（火）

## 5 集計について

- ・集計結果を百分率（%）で表す場合、小数点第2位を四捨五入し第1位までの表記とした。このため、百分率の合計が100にならない場合がある。
- ・母数（n=●と表記）は、回答者全員が答えるべき設問については回答者数、条件付き設問については、その設問に答えるべき該当者の数とする。
- ・複数回答を可とした設問で、選択肢をひとつも選択しなかった場合は「無回答」として集計する。
- ・単数回答（一つのみ選択）の設問において、複数選択した場合は、上記と同様に「無回答」として集計する。
- ・グラフ表示に際して、選択肢が多い場合などは、一部値の小さい数値の表記を省略する場合がある。

- ・調査における施設の規模の区分（大規模/小規模）は以下のとおりとする。

区分	地 区
幼児教育施設	大規模：星の森保育園、認定こども園わかぐさ 小規模：滝根幼稚園、大越こども園、都路こども園、常葉幼稚園、 船引南幼稚園
小学校	大規模：船引小学校 小規模：滝根小学校、大越小学校、都路小学校、常葉小学校、船引南小学校、 美山小学校

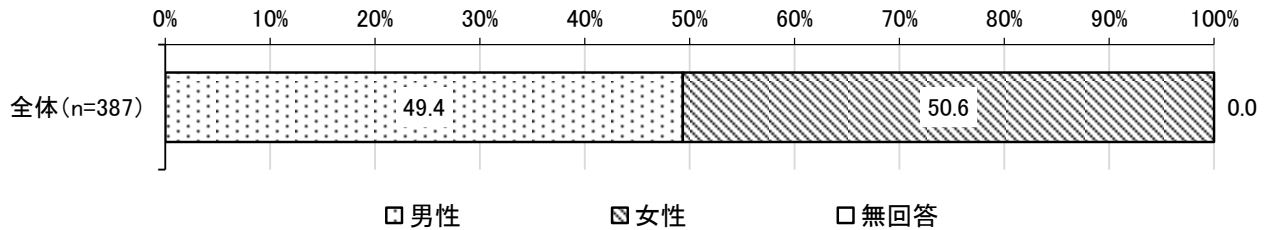
## Ⅱ 小学生調査 集計結果



## Ⅱ 小学生調査 集計結果

### ◇回答者の性別

性別は、「男性」が49.4%、「女性」が50.6%と、ほぼ半々となっている。

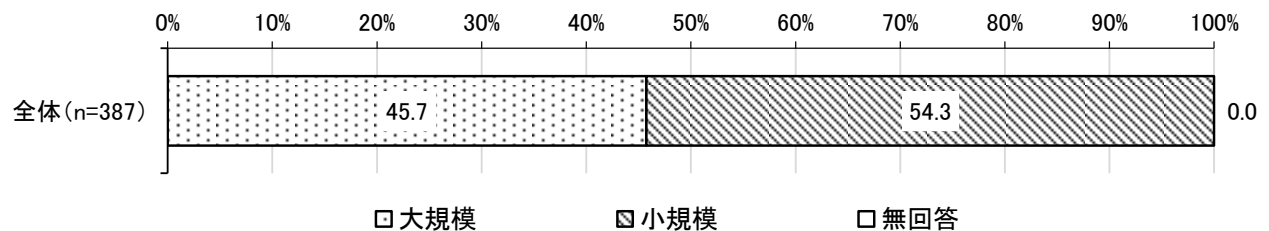


(単位: %)

		男性	女性	無回答
規模別	全体 n=387	49.4	50.6	0.0
	大規模 n=177	49.7	50.3	0.0
	小規模 n=210	49.0	51.0	0.0

### ◇回答者の学校規模別

学校の規模別にみると、「大規模」は45.7%、「小規模」が54.3%となっている。



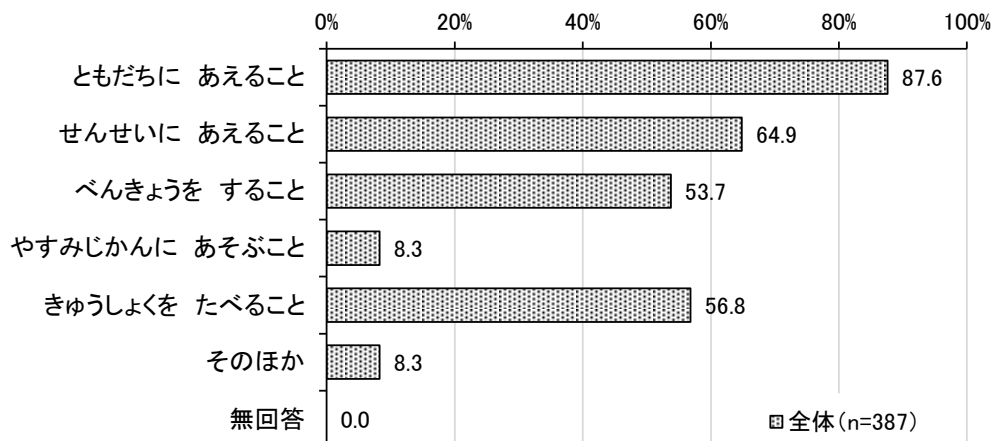
(単位: %)

		大規模	小規模	無回答
性別	全体 n=387	45.7	54.3	0.0
	男性 n=191	46.1	53.9	0.0
	女性 n=196	45.4	54.6	0.0

## 問1. がっこうで たのしいことは なんですか。(いくつでも)

「がっこうで たのしいこと」については、「ともだちに あえること」が87.6%で最も高く、以下「せんせいに あえること」(64.9%)、「きゅうしょくを たべること」(56.8%)、「べんきょうを すること」(53.7%)と続く。

性別で見ると、男性は「きゅうしょくを たべること」(67.5%)が女性より20ポイント以上高い。規模別では全体的に大規模の比率が高く、特に「せんせいに あえること」(75.1%)や「きゅうしょくを たべること」(67.2%)は、小規模より約20ポイント高い。



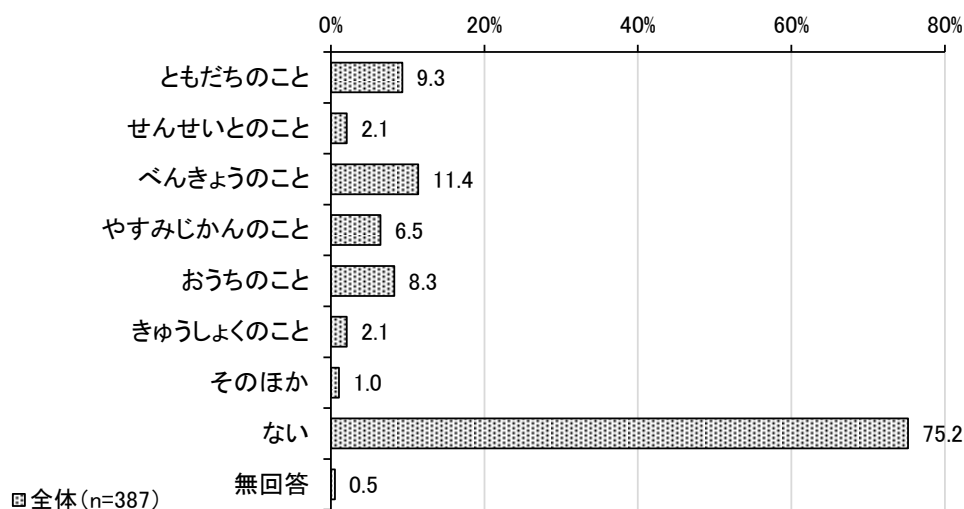
(単位: %)

		ともだちに あえること	せんせい に あえ ること	べんきょう を するこ と	やすみじ かんに あそぶこ と	きゅうしょ くを たべ ること	そのほか	無回答
	全体 n=387	87.6	64.9	53.7	8.3	56.8	8.3	0.0
性別	男性 n=191	85.3	60.7	56.0	7.3	67.5	7.3	0.0
	女性 n=196	89.8	68.9	51.5	9.2	46.4	9.2	0.0
規模別	大規模 n=177	93.8	75.1	61.0	2.3	67.2	2.3	0.0
	小規模 n=210	82.4	56.2	47.6	13.3	48.1	13.3	0.0

## 問2. なにか こまっていることが ありますか。(いくつでも)

「なにか こまっていること」については、「ない」が75.2%で多数を占める。一方、困っている内容としては、「べんきょうのこと」(11.4%)や「ともだちのこと」(9.3%)、「おうちのこと」(8.3%)、「やすみじかんのこと」(6.5%)が上位となっている。

性別や学校規模別の差は大きくはないが、女性は「べんきょうのこと」(12.8%)が男性より2.9ポイント高く、また、大規模校では「おうちのこと」(11.3%)が小規模校より5.6ポイント高い比率となっている。



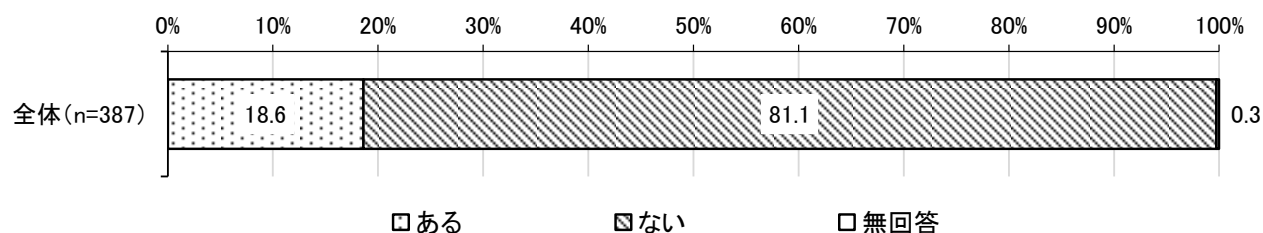
(単位: %)

		ともだちのこと	せんせいとのこと	べんきょうのこと	やすみじかんのこと	おうちのこと	きゅうしよのこと	そのほか	ない	無回答
	全体 n=387	9.3	2.1	11.4	6.5	8.3	2.1	1.0	75.2	0.5
性別	男性 n=191	9.9	2.1	9.9	6.8	8.9	2.1	0.5	76.4	0.5
	女性 n=196	8.7	2.0	12.8	6.1	7.7	2.0	1.5	74.0	0.5
規模別	大規模 n=177	9.0	2.3	11.9	6.2	11.3	3.4	0.0	75.7	0.0
	小規模 n=210	9.5	1.9	11.0	6.7	5.7	1.0	1.9	74.8	1.0

### 問3. あなたは、なつやすみが おわってから いままでに がっこうの ともだちに いやなことを されたことが ありますか。(1つのみ)

「がっこうの ともだちに いやなことを されたことが あるか」については、「ない」が 81.1%で多数を占めるものの、「ある」は 18.6%となっている。

「ある」の回答は、性別では「男性」が、学校規模別では「小規模」が、それぞれわずかながらも高い比率となっている。



(単位: %)

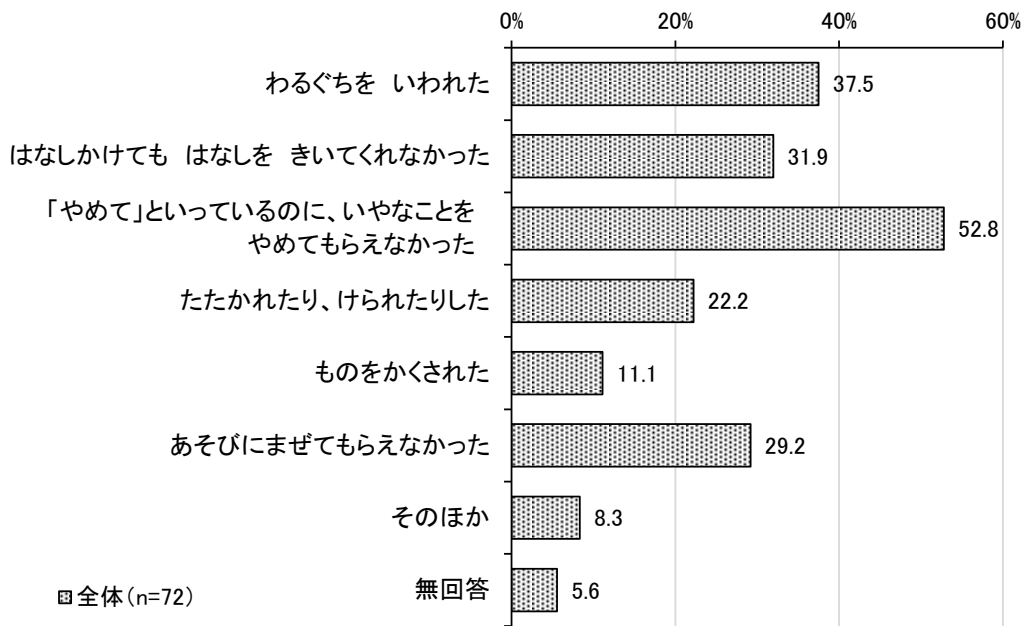
		ある	ない	無回答
	全体 n=387	18.6	81.1	0.3
性別	男性 n=191	20.4	79.1	0.5
	女性 n=196	16.8	83.2	0.0
規模別	大規模 n=177	14.1	85.9	0.0
	小規模 n=210	22.4	77.1	0.5

【問3で 『ある』と ことえたひとに しつもんです。】

問4. それは、どんなことですか。(いくつでも)

いやなことの内容についてみると、「『やめて』といっているのに、いやなことをやめてもらえなかった」が52.8%と最も高く、以下「わるぐちを いわれた」(37.5%)、「はなしかけても はなしを きいてくれなかった」(31.9%)、「あそびにまぜてもらえなかった」(29.2%)、「たたかれたり、けられたりした」(22.2%)と続く。

「『やめて』といっているのに、いやなことをやめてもらえなかった」は、男性及び小規模校で、「たたかれたり、けられたりした」は「男性」で、それぞれ他より20ポイント前後高い回答比率となっている。



(単位: %)

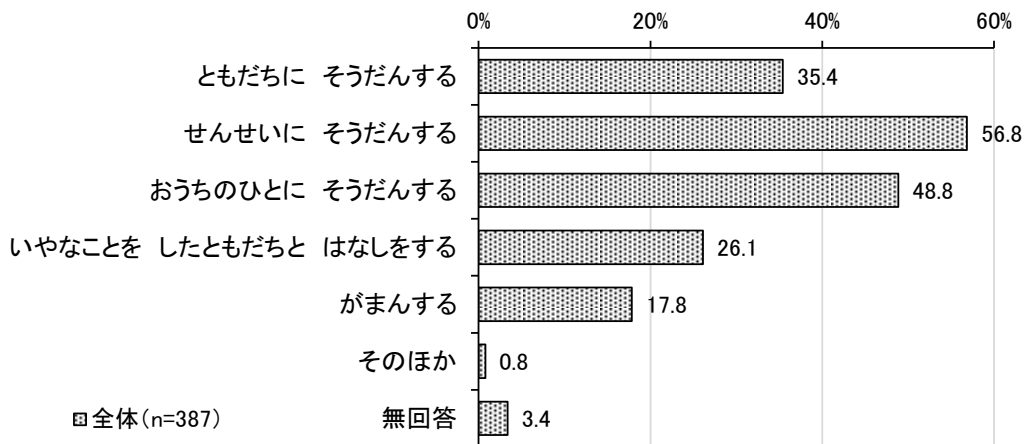
		わるぐちを いわれた	はなしか けても はなしを きいてく れなかつ た	「やめて」 といっ ているの に、いや なことを やめて もらえ なかつ た	たたかれ たり、け られたり した	ものをかく された	あそびに まぜても らえな かつた	そのほか	無回答
	全体 n=72	37.5	31.9	52.8	22.2	11.1	29.2	8.3	5.6
性別	男性 n=39	38.5	30.8	61.5	30.8	12.8	25.6	7.7	7.7
	女性 n=33	36.4	33.3	42.4	12.1	9.1	33.3	9.1	3.0
規模別	大規模 n=25	36.0	36.0	36.0	16.0	4.0	20.0	4.0	12.0
	小規模 n=47	38.3	29.8	61.7	25.5	14.9	34.0	10.6	2.1

【ぜんいんに しつもんです。】

問5. いやなことを されたあと、あなたは どうしますか。(いくつでも)

「いやなことを されたあと、どうするか」については、「せんせいに そうだんする」が56.8%と最も高く、以下「おうちのひとに そうだんする」(48.8%)、「ともだちに そうだんする」(35.4%)、「いやなことを したともだちと はなしをする」(26.1%)、「がまんする」(17.8%)と続く。

男性は「せんせい」(61.3%)が、女性は「おうちのひと」(53.6%)が、それぞれ最も高い。規模別にみると、「せんせい」は小規模校で、「おうちのひと」は大規模校で、それぞれ他より5ポイント程度高い。



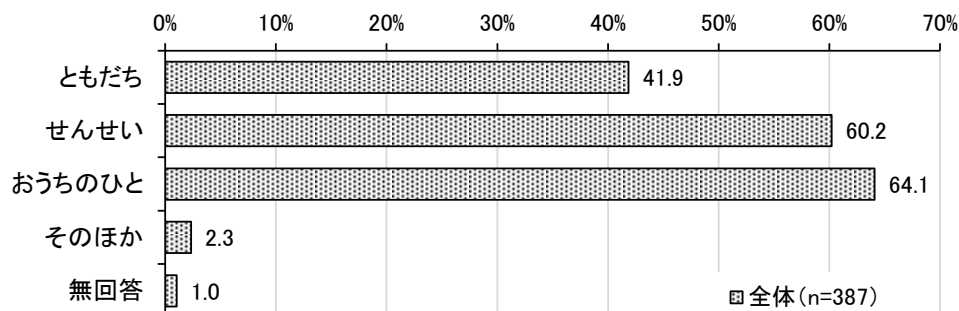
(単位: %)

		ともだちに そだん する	せんせい に そだ んする	おうちの ひとに そ うだんす る	いやなこ とを した ともだちと はなしを する	がまんす る	そのほか	無回答
	全体 n=387	35.4	56.8	48.8	26.1	17.8	0.8	3.4
性別	男性 n=191	35.6	61.3	44.0	24.6	19.9	0.5	4.7
	女性 n=196	35.2	52.6	53.6	27.6	15.8	1.0	2.0
規模別	大規模 n=177	37.3	53.7	51.4	27.7	16.9	0.0	5.6
	小規模 n=210	33.8	59.5	46.7	24.8	18.6	1.4	1.4

## 問6. いやなきもちに なったときに、だれに はなしをしますか。(なんにんでも)

「いやなきもちに なったときに、だれに はなしをするか」については、「おうちのひと」が64.1%と最も高く、以下「せんせい」(60.2%)、「ともだち」(41.9%)、と続く。

前問と同様に、男性は「せんせい」(62.8%) が、女性は「おうちのひと」(65.8%) が、それぞれ最も高い。規模別にみると、「おうちのひと」は大規模校で、それぞれ他より5ポイント程度高い。



(単位: %)

		ともだち	せんせい	おうちのひと	そのほか	無回答
	全体 n=387	41.9	60.2	64.1	2.3	1.0
性別	男性 n=191	42.4	62.8	62.3	2.1	0.5
	女性 n=196	41.3	57.7	65.8	2.6	1.5
規模別	大規模 n=177	43.5	58.8	68.9	0.0	1.7
	小規模 n=210	40.5	61.4	60.0	4.3	0.5

【問6で 『おうちのひと』と こたえたひとに しつもんです。】

## 問7. それは、だれですか。(じゆうに かいてください。)

「はなしをする」ひとは、「母親」が68.5%と最も高く、「父親」が26.2%、「兄弟姉妹」が4.8%、「祖母」が3.6%、「祖父」が1.2%となっている。

	父親	母親	兄弟姉妹	祖父	祖母	その他	無回答
全体 n=248	65人	170人	12人	3人	9人	8人	40人
	26.2%	68.5%	4.8%	1.2%	3.6%	3.2%	16.1%

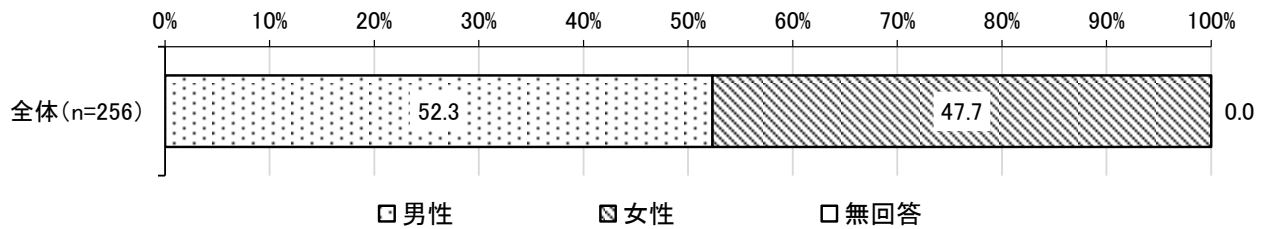
### Ⅲ 幼稚園保護者調査 集計結果



### Ⅲ 幼稚園保護者調査 集計結果

#### ◇子どもの性別

子どもの性別は、「男性」が52.3%、「女性」が47.7%となっている。

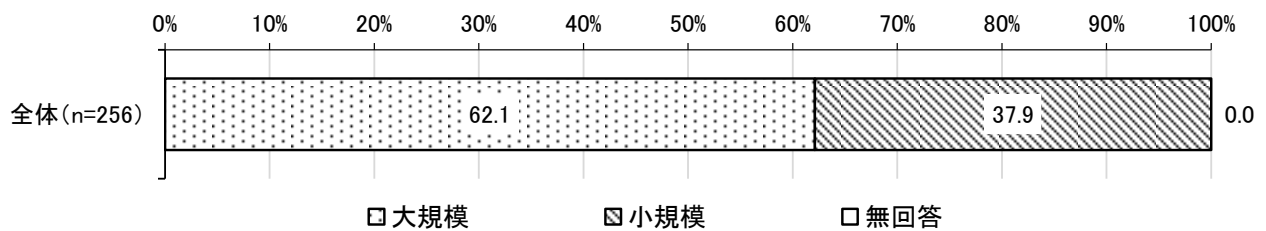


(単位: %)

		男性	女性	無回答
規模別	全体 n=256	52.3	47.7	0.0
	大規模 n=159	54.7	45.3	0.0
	小規模 n=97	48.5	51.5	0.0

#### ◇子どもが通っている幼児教育施設の規模別

子どもが通う幼児教育施設の規模別にみると、「大規模」は62.1%、「小規模」が37.9%と「大規模」の比率が高くなっている。

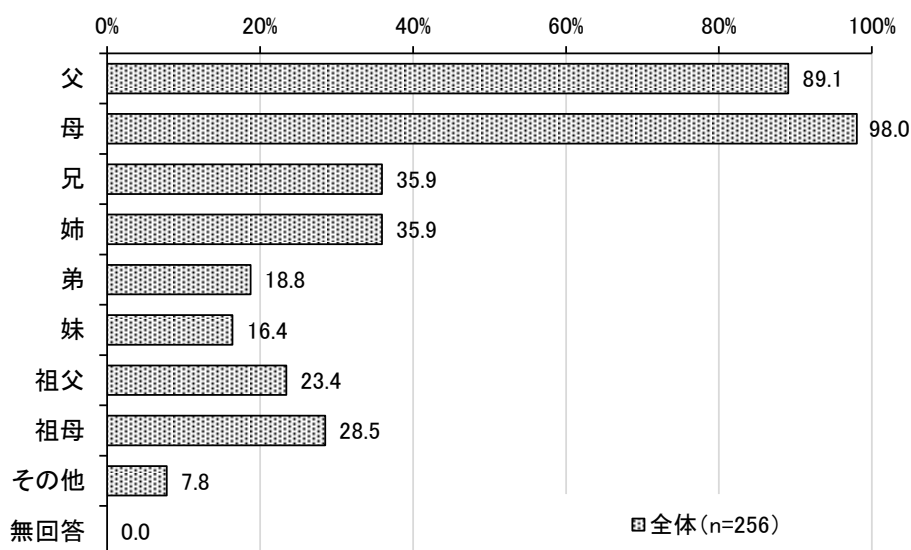


(単位: %)

		大規模	小規模	無回答
性別	全体 n=256	62.1	37.9	0.0
	男性 n=134	64.9	35.1	0.0
	女性 n=122	59.0	41.0	0.0

## 問1. 現在、一緒に住んでいる方を教えてください。(いくつでも)

現在、一緒に住んでいる方は、「母」が98.0%で最も高く、「父」が89.1%でこれに続く。以下、「兄」及び「姉」(ともに35.9%)、「祖母」(28.5%)、「祖父」(23.4%)と続く。



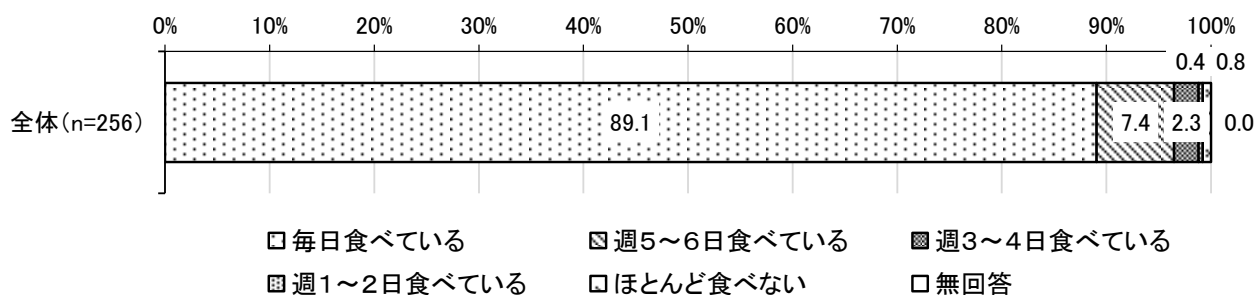
(単位: %)

		父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	無回答
	全体 n=256	89.1	98.0	35.9	35.9	18.8	16.4	23.4	28.5	7.8	0.0
性別	男性 n=134	88.8	97.0	34.3	33.6	20.9	13.4	22.4	29.1	8.2	0.0
	女性 n=122	89.3	99.2	37.7	38.5	16.4	19.7	24.6	27.9	7.4	0.0
規模別	大規模 n=159	89.3	98.1	31.4	33.3	20.1	21.4	20.1	23.9	6.3	0.0
	小規模 n=97	88.7	97.9	43.3	40.2	16.5	8.2	28.9	36.1	10.3	0.0

## 問2. お子さんは毎日朝食を食べていますか。(1つのみ)

お子さんの「朝食」の摂取状況は、「毎日食べている」が89.1%で多数を占め、「週5～6日食べている」が7.4%、「週3～4日食べている」が2.3%、「週1～2日食べている」が0.4%と続く。なお、「ほとんど食べない」が0.8%となっている。

性別で見ると「毎日食べている」は、女性(92.6%)が男性(85.8%)を6.8ポイント上回っている。



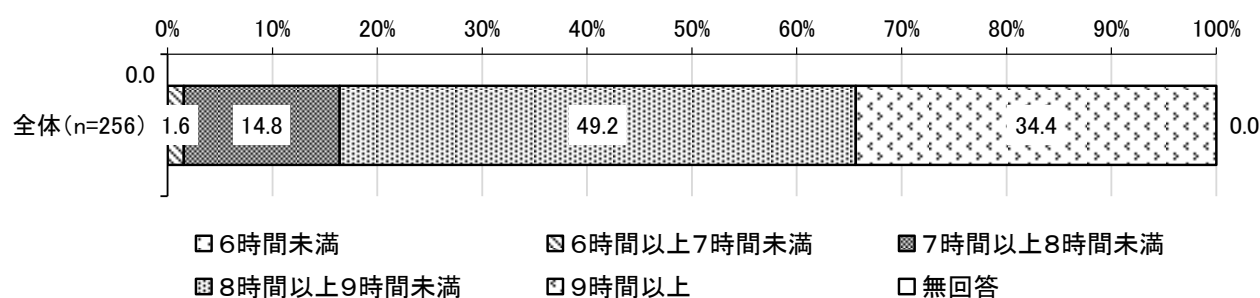
(単位:%)

		毎日食べている	週5~6日食べている	週3~4日食べている	週1~2日食べている	ほとんど食べない	無回答
	全体 n=256	89.1	7.4	2.3	0.4	0.8	0.0
性別	男性 n=134	85.8	9.0	3.7	0.7	0.7	0.0
	女性 n=122	92.6	5.7	0.8	0.0	0.8	0.0
規模別	大規模 n=159	89.3	7.5	1.9	0.0	1.3	0.0
	小規模 n=97	88.7	7.2	3.1	1.0	0.0	0.0

### 問3. お子さんの平日の睡眠時間はどれくらいですか。(1つのみ)

お子さんの平日の睡眠時間については、「8時間以上9時間未満」が49.2%で最も多く、次いで「9時間以上」が34.4%、「7時間以上8時間未満」が14.8%、「6時間以上7時間未満」が1.6%となっており、「6時間未満」の回答はなかった。

規模別にみると、「大規模」は「8時間以上9時間未満」が44.0%で「小規模」(57.7%)より低く、「7時間以上8時間未満」は18.2%と「小規模」(9.3%)より高い比率となっているなど、「大規模」の子どもの睡眠時間がやや少ない傾向が見受けられる。



(単位:%)

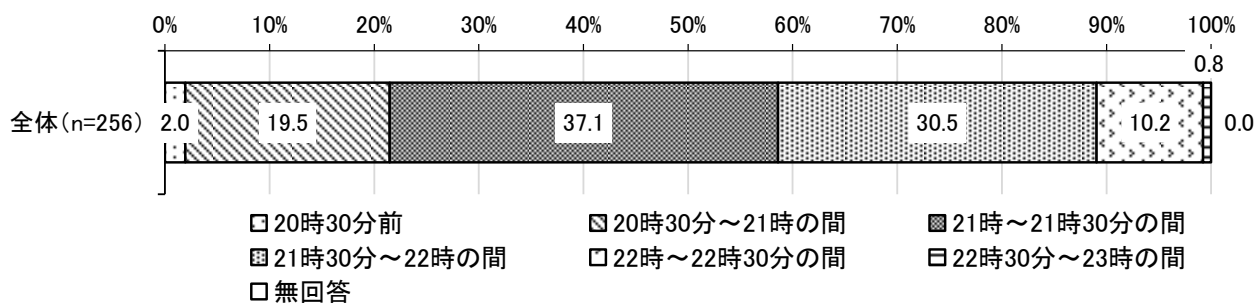
		6時間未満	6時間以上7時間未満	7時間以上8時間未満	8時間以上9時間未満	9時間以上	無回答
	全体 n=256	0.0	1.6	14.8	49.2	34.4	0.0
性別	男性 n=134	0.0	0.7	14.2	51.5	33.6	0.0
	女性 n=122	0.0	2.5	15.6	46.7	35.2	0.0
規模別	大規模 n=159	0.0	1.9	18.2	44.0	35.8	0.0
	小規模 n=97	0.0	1.0	9.3	57.7	32.0	0.0

#### 問4. お子さんの平日の就寝時刻は何時頃ですか。(1つのみ)

お子さんの平日の就寝時刻についてみると、「21時～21時30分の間」が37.1%、「21時30分～22時の間」が30.5%と、21時台が7割近くを占める。

性別では「男性」が、規模別では「大規模」が、ともに22時台が13%台となるなど、「女性」や「小規模」と比較して就寝時間がやや遅い傾向が見受けられる。

※「その他」の回答5件全てが20時30分以前であったため、「20時30分前」として整理した。



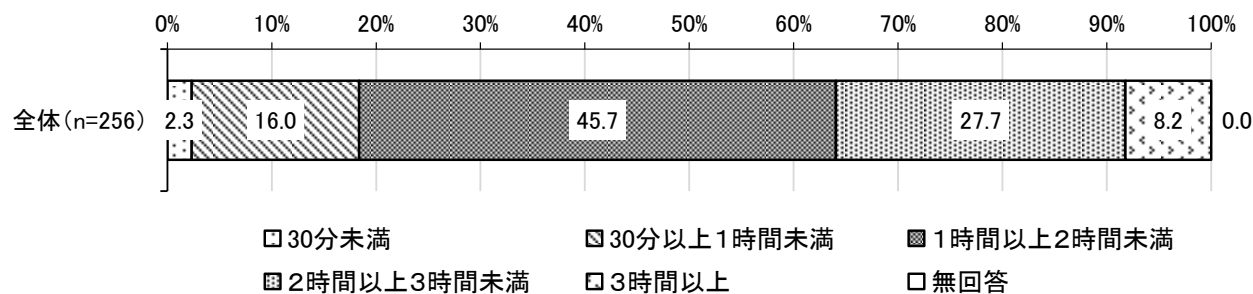
(単位: %)

		20時30分前	20時30分～21時の間	21時～21時30分の間	21時30分～22時の間	22時～22時30分の間	22時30分～23時の間	無回答
	全体 n=256	2.0	19.5	37.1	30.5	10.2	0.8	0.0
性別	男性 n=134	3.0	15.7	35.1	32.8	12.7	0.7	0.0
	女性 n=122	0.8	23.8	39.3	27.9	7.4	0.8	0.0
規模別	大規模 n=159	2.5	17.0	34.6	32.1	13.2	0.6	0.0
	小規模 n=97	1.0	23.7	41.2	27.8	5.2	1.0	0.0

#### 問5. お子さんが平日、テレビ、ゲーム、スマホ、タブレット端末等のメディア機器を見る時間はどれくらいですか。(1つのみ)

お子さんが平日にメディア機器を見る時間については、「1時間以上2時間未満」が45.7%と最も高く、「2時間以上3時間未満」が27.7%、「30分以上1時間未満」が16.0%と続く。なお、「3時間以上」は8.2%となっている。

性別では「男性」が、規模別では「大規模」が、長時間利用者の比率が高く、2時間以上は「男性」が42.5%（「女性」は28.7%）、「大規模」が38.3%（「小規模」は32.0%）となっている。



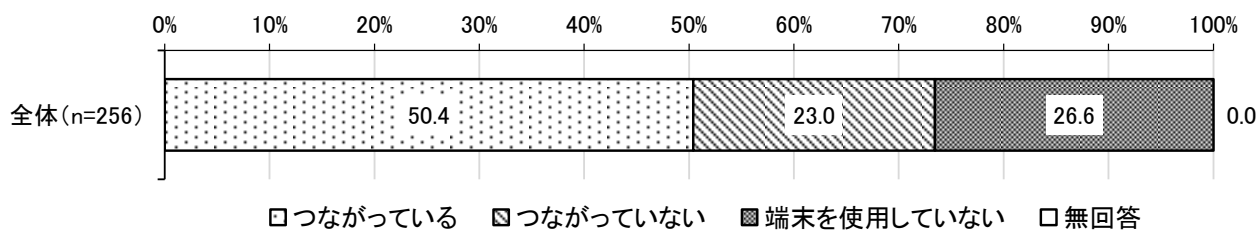
(単位: %)

		30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上	無回答
	全体 n=256	2.3	16.0	45.7	27.7	8.2	0.0
性別	男性 n=134	3.7	12.7	41.0	32.8	9.7	0.0
	女性 n=122	0.8	19.7	50.8	22.1	6.6	0.0
規模別	大規模 n=159	3.8	13.8	44.0	30.8	7.5	0.0
	小規模 n=97	0.0	19.6	48.5	22.7	9.3	0.0

### 問6. お子さんが使用している端末はインターネットにつながっていますか。(1つのみ)

お子さんが使用している端末がインターネットに「つながっている」は50.4%と半数を占めている。なお、「端末を使用していない」は26.6%となっている。

「つながっている」は性別では「男性」が53.7%と、「女性」(46.7%)よりやや高い。一方、規模別では「大規模」(50.3%)と「小規模」(50.5%)による差はほとんどない。



(単位: %)

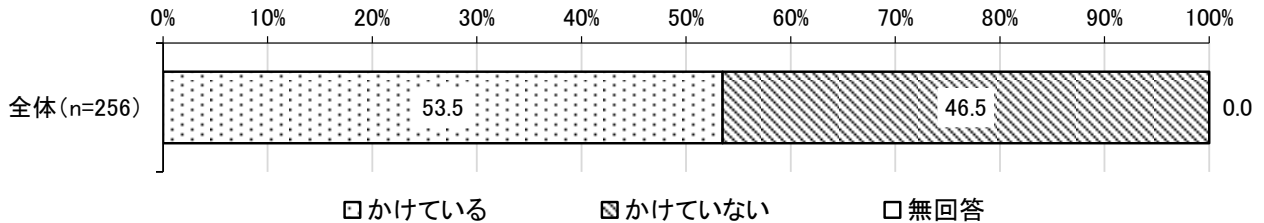
		つながっている	つながっていない	端末を使用していない	無回答
	全体 n=256	50.4	23.0	26.6	0.0
性別	男性 n=134	53.7	23.9	22.4	0.0
	女性 n=122	46.7	22.1	31.1	0.0
規模別	大規模 n=159	50.3	23.9	25.8	0.0
	小規模 n=97	50.5	21.6	27.8	0.0

【問6で『つながっている』と答えた人に質問です。】

**問7. お子さんが使用している端末はフィルタリングをかけていますか。(1つのみ)**

インターネットに「つながっている」お子さんの端末に、フィルタリングを「かけている」のは53.5%と半数をわずかながら超える結果となった。

「かけている」比率は、性別による差異は少ないが、規模別では「小規模」が57.1%と、「大規模」の51.3%より、やや高い結果となった。



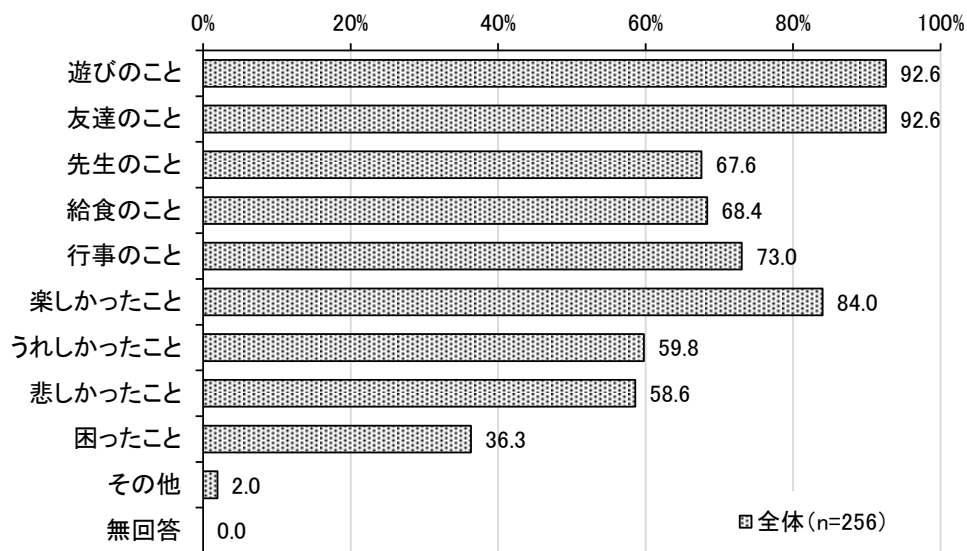
(単位: %)

		かけている	かけていない	無回答
	全体 n=129	53.5	46.5	0.0
性別	男性 n=72	52.8	47.2	0.0
	女性 n=57	54.4	45.6	0.0
規模別	大規模 n=80	51.3	48.8	0.0
	小規模 n=49	57.1	42.9	0.0

**問8. お子さんと保育施設での出来事について、どのようなことを話しますか。(いくつでも)**

お子さんと保育施設での出来事について、どのようなことを話すかについては、「遊びのこと」や「友達のこと」(ともに92.6%)や「楽しかったこと」(84.0%)など、多くが半数以上の高い回答比率となっている。

性別では、全体的に女性の比率が高い項目が多く、特に「困ったこと」は「女性」は42.6%と「男性」(30.6%)より12ポイント高い。規模別では「うれしかったこと」(15ポイント差)や「給食のこと」(12.8ポイント差)、「行事のこと」(11.9ポイント差)など、「小規模」の比率が高い項目が多い。



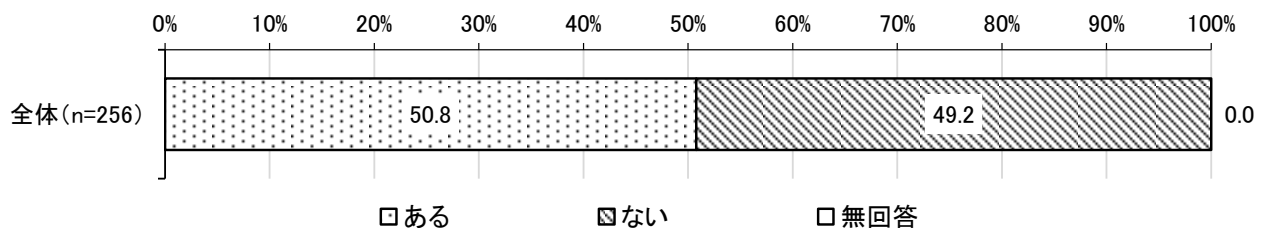
(単位: %)

		遊びのこと	友達のこと	先生のこと	給食のこと	行事のこと	楽しかったこと	うれしかったこと	悲しかったこと	困ったこと	その他	無回答
	全体 n=256	92.6	92.6	67.6	68.4	73.0	84.0	59.8	58.6	36.3	2.0	0.0
性別	男性 n=134	93.3	89.6	64.2	69.4	76.1	84.3	56.7	56.0	30.6	1.5	0.0
	女性 n=122	91.8	95.9	71.3	67.2	69.7	83.6	63.1	61.5	42.6	2.5	0.0
規模別	大規模 n=159	93.7	91.2	72.3	63.5	68.6	81.8	54.1	55.3	35.2	1.9	0.0
	小規模 n=97	90.7	94.8	59.8	76.3	80.4	87.6	69.1	63.9	38.1	2.1	0.0

問9. お子さんから、お子さん同士のトラブルについて話を聞くことができましたか。(思いのすれ違いによる言い合い(物の貸し借りなど)、不注意による体の接触(ぶつかる)、叩く、物をぶつける等けがを伴うけんか、関係修復が難しい(仲直りできない)程のけんか等)(1つのみ)

お子さん同士のトラブルについて、お子さんから話を聞くことが「ある」は50.8%であり、「ない」49.2%をわずかながら上回る結果となった。

「ある」は性別では「男性」(52.2%)が、規模別では「小規模」(53.6%)が、それぞれ他よりわずかながら高い比率となっている。



(単位:%)

		ある	ない	無回答
	全体 n=256	50.8	49.2	0.0
性別	男性 n=134	52.2	47.8	0.0
	女性 n=122	49.2	50.8	0.0
規模別	大規模 n=159	49.1	50.9	0.0
	小規模 n=97	53.6	46.4	0.0

【問9で『ある』と答えた人に質問です。】

### 問 10. それはどんな内容ですか。(自由記述)

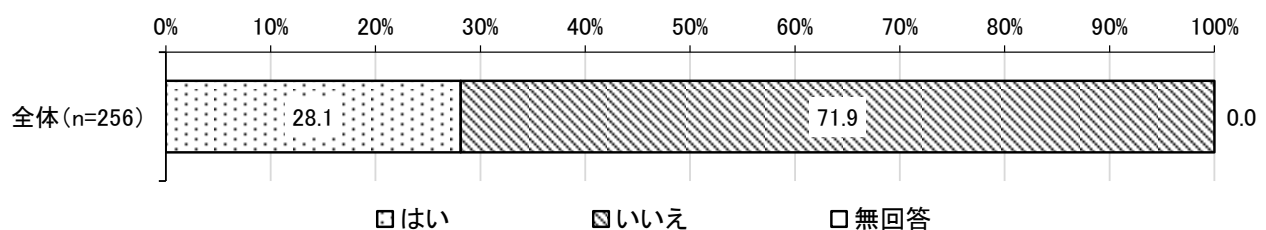
92人から127項目の回答があり、「叩く・引っ掻く・噛む 等」が40件と最も多い回答に分類され、「悪口・暴言・からかい 等」が16件、「けんか(言い合い 等)」が15件と続く。

No.	項目	件数
1	叩く・引っ掻く・噛む 等	40
2	悪口・暴言・からかい 等	16
3	けんか(言い合い 等)	15
4	不注意による体の接触(ぶつかる 等)	13
5	嫌なことをされた(した) 等	12
6	物の貸し借り 等	7
7	遊んでくれない・仲間外れ 等	7
8	物をとられた(とった) 等	4
9	注意してもやめない 等	3
10	その他	10
	合計	127

### 問 11. お子さんが病気やけが以外で欠席したいと話すときはありますか。(1つのみ)

病気やけが以外で欠席したいと話すことが「ある(はい)」との回答は28.1%となっている。

「はい」の回答は、性別では「男性」(32.8%)が「女性」(23.0%)より9.8ポイント高く、規模別では「大規模」(32.0%)が「小規模」(20.6%)より12.1ポイント高い結果となっている。



(単位:%)

		はい	いいえ	無回答
	全体 n=256	28.1	71.9	0.0
性別	男性 n=134	32.8	67.2	0.0
	女性 n=122	23.0	77.0	0.0
規模別	大規模 n=159	32.7	67.3	0.0
	小規模 n=97	20.6	79.4	0.0

朝食の摂取状況（問2）別にみると、朝食の摂取回数が少なくなるほど「はい」の回答比率は高くなる傾向が見受けられる。

平日の睡眠時間（問3）別では、睡眠時間が長い方で「はい」の比率はやや少ない。

平日のメディア機器を見る時間（問5）別にみると、見る時間が長いほど「はい」の比率が高い傾向が見受けられる。

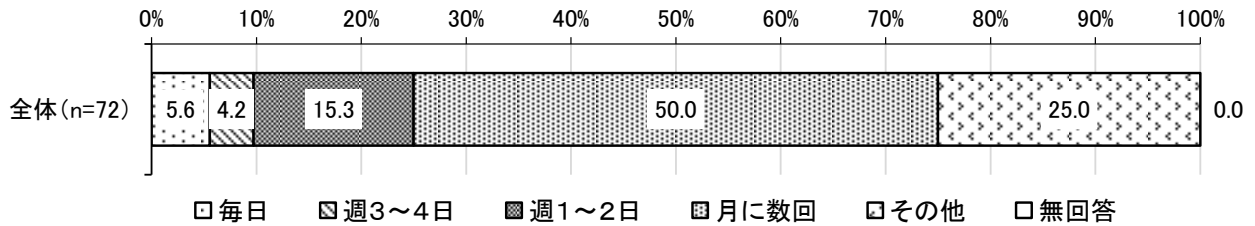
		はい	いいえ	無回答
問2	毎日食べている n=228	26.8	73.2	0.0
	週5～6日食べている n=19	31.6	68.4	0.0
	週3～4日食べている n=6	50.0	50.0	0.0
	週1～2日食べている n=1	0.0	100.0	0.0
	ほとんど食べない n=2	100.0	0.0	0.0
問3	6時間未満 n=0	—	—	—
	6時間以上7時間未満 n=4	50.0	50.0	0.0
	7時間以上8時間未満 n=38	36.8	63.2	0.0
	8時間以上9時間未満 n=126	25.4	74.6	0.0
	9時間以上 n=88	27.3	72.7	0.0
問5	30分未満 n=6	50.0	50.0	0.0
	30分以上1時間未満 n=41	19.5	80.5	0.0
	1時間以上2時間未満 n=117	24.8	75.2	0.0
	2時間以上3時間未満 n=71	32.4	67.6	0.0
	3時間以上 n=21	42.9	57.1	0.0

【問11で『はい』と答えた方に質問です。】

問12. お子さんが病気やけが以外の理由で欠席したいと話す頻度はどれくらいですか。  
(1つのみ)

病気やけが以外で欠席したいと話すときがある(「はい」と回答した方に、欠席したいと話す頻度について聞くと、「月に数回」が50.0%と半数を占める。「週に1~2日」は15.3%、「週に3~4日」以上は9.8%と約1割を占める。

「週に3~4日」以上についてみると、性別では男性の6.8%に対し、女性は14.3%であり、規模別では、大規模の7.6%に対し、小規模は15.0%となっている。



(単位: %)

		毎日	週3~4日	週1~2日	月に数回	その他	無回答
	全体 n=72	5.6	4.2	15.3	50.0	25.0	0.0
性別	男性 n=44	6.8	0.0	15.9	43.2	34.1	0.0
	女性 n=28	3.6	10.7	14.3	60.7	10.7	0.0
規模別	大規模 n=52	3.8	3.8	15.4	50.0	26.9	0.0
	小規模 n=20	10.0	5.0	15.0	50.0	20.0	0.0

平日の睡眠時間(問3)別による差異は少ない。

平日のメディア機器を見る時間(問5)別にみると、見る時間が多いほど、欠席の頻度が高い傾向が見受けられる。

朝食の摂取状況(問2)別では、「毎日食べている」以外の項目は該当者が少数であることから、下表のとおり実態のみを記載する。

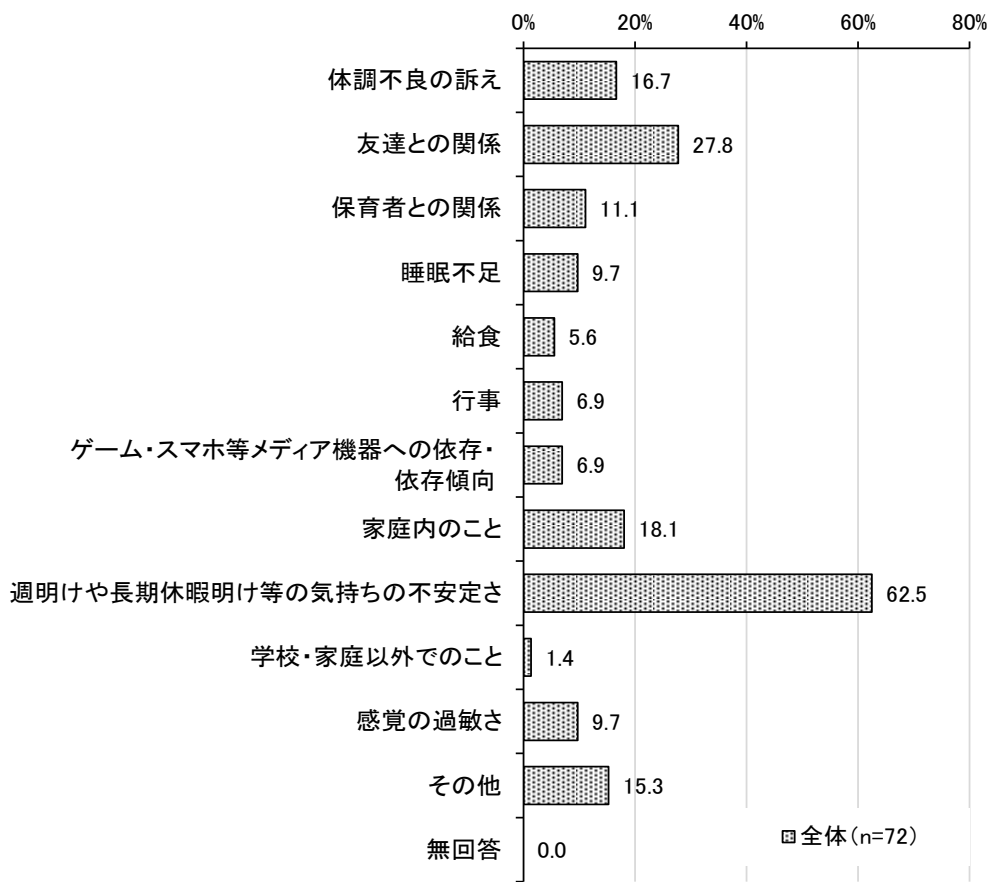
		毎日	週3~4日	週1~2日	月に数回	その他	無回答
問2	毎日食べている n=61	3.3	3.3	18.0	49.2	26.2	0.0
	週5~6日食べている n=6	16.7	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0
	週3~4日食べている n=3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	週1~2日食べている n=0	—	—	—	—	—	—
	ほとんど食べない n=2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
問3	6時間未満 n=0	—	—	—	—	—	—
	6時間以上7時間未満 n=2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	7時間以上8時間未満 n=14	0.0	7.1	14.3	57.1	21.4	0.0
	8時間以上9時間未満 n=32	6.3	6.3	9.4	59.4	18.8	0.0
	9時間以上 n=24	8.3	0.0	20.8	33.3	37.5	0.0
問5	30分未満 n=3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	30分以上1時間未満 n=8	12.5	0.0	25.0	37.5	25.0	0.0
	1時間以上2時間未満 n=29	6.9	3.4	10.3	55.2	24.1	0.0
	2時間以上3時間未満 n=23	0.0	4.3	13.0	56.5	26.1	0.0
	3時間以上 n=9	11.1	11.1	22.2	44.4	11.1	0.0

【問11で『はい』と答えた方に質問です。】

問13. お子さんが病気やけが以外で欠席したいときの理由として考えられることは何ですか。(いくつでも)

お子さんが病気やけが以外で欠席したいときの理由として考えられることについては、「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」が62.5%と最も高く、以下「友達との関係」(27.8%)、「家庭内のこと」(18.1%)、「体調不良の訴え」(16.7%)と続く。

性別で見ると、男性は「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」が75.0%と女性より32.1ポイント高く、一方、女性は「体調不良の訴え」(32.1%)が男性より25.3ポイント高い。規模別にみると、大規模では「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」(65.4%)が、小規模では「友達との関係」(40.0%)や「保育者との関係」(20.0%)などが、それぞれ他より高い結果となっている。



(単位: %)

		体調不良の訴え	友達との関係	保育者との関係	睡眠不足	給食	行事	ゲーム・スマホ等メディア機器への依存・依存傾向	家庭内のこと	週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ	学校・家庭以外でのこと	感覚の過敏さ	その他	無回答
全体 n=72		16.7	27.8	11.1	9.7	5.6	6.9	6.9	18.1	62.5	1.4	9.7	15.3	0.0
性別	男性 n=44	6.8	27.3	6.8	6.8	4.5	9.1	6.8	13.6	75.0	0.0	9.1	13.6	0.0
	女性 n=28	32.1	28.6	17.9	14.3	7.1	3.6	7.1	25.0	42.9	3.6	10.7	17.9	0.0
規模別	大規模 n=52	15.4	23.1	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	19.2	65.4	1.9	9.6	17.3	0.0
	小規模 n=20	20.0	40.0	20.0	15.0	0.0	5.0	5.0	15.0	55.0	0.0	10.0	10.0	0.0

欠席したときの理由を平日の就寝時間（問3）別にみると、「友達との関係」や「感覚の過敏さ」は就寝時間が長い方で、「体調不良の訴え」や「ゲーム・スマホ等メディア機器への依存・依存傾向」、「家庭内のこと」は睡眠時間が短い方で、それぞれ欠席の頻度が高い傾向がうかがえる。

平日のメディア機器を見る時間（問5）別では、「体調不良の訴え」や「家庭内のこと」は、見る時間が長い方で、欠席の頻度が高い傾向が見受けられる。

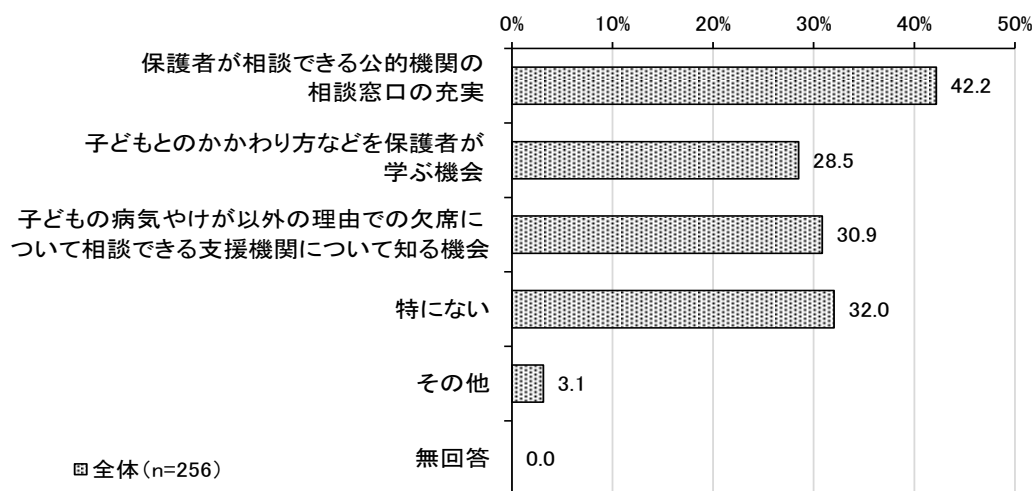
朝食の摂取状況（問2）別では、「毎日食べている」以外の項目は該当者が少数であることから、下表のとおり実態のみを記載する。

		体調不良の訴え	友達との関係	保育者との関係	睡眠不足	給食	行事	ゲーム・スマホ等メディア機器への依存・依存傾向	家庭内のこと	週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ	学校・家庭以外のこと	感覚の過敏さ	その他	無回答
問2	毎日食べている n=61	19.7	26.2	9.8	11.5	6.6	8.2	6.6	16.4	63.9	1.6	8.2	14.8	0.0
	週5~6日食べている n=6	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0
	週3~4日食べている n=3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	週1~2日食べている n=0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ほとんど食べない n=2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
問3	6時間未満 n=0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6時間以上7時間未満 n=2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時間以上8時間未満 n=14	28.6	14.3	14.3	7.1	7.1	0.0	14.3	35.7	50.0	0.0	7.1	7.1	0.0
	8時間以上9時間未満 n=32	21.9	28.1	9.4	15.6	3.1	6.3	6.3	15.6	68.8	0.0	9.4	15.6	0.0
	9時間以上 n=24	4.2	33.3	12.5	4.2	8.3	12.5	4.2	12.5	62.5	4.2	12.5	20.8	0.0
問5	30分未満 n=3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	33.3	33.3	0.0
	30分以上1時間未満 n=8	12.5	62.5	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	1時間以上2時間未満 n=29	20.7	24.1	13.8	10.3	6.9	6.9	6.9	20.7	58.6	0.0	6.9	20.7	0.0
	2時間以上3時間未満 n=23	21.7	21.7	0.0	8.7	4.3	13.0	4.3	21.7	69.6	4.3	8.7	4.3	0.0
	3時間以上 n=9	0.0	33.3	11.1	22.2	0.0	0.0	22.2	11.1	55.6	0.0	22.2	22.2	0.0

### 問 14. お子さんや保護者への支援の充実に向けて、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。（いくつでも）

お子さんや保護者への支援の充実に向けて、今後必要な取り組みについては、「保護者が相談できる公的機関の相談窓口の充実」が 42.2%と最も高く、「子どもの病気やけが以外の理由での欠席について相談できる支援機関について知る機会」が 30.9%、「子どもとのかかわり方などを保護者が学ぶ機会」が 28.5%と続く。なお、「特にない」は 32.0%となっている。

規模別にみると、小規模は「子どもとのかかわり方などを保護者が学ぶ機会」が 32.0%と大規模より 5.6 ポイント高く、一方、大規模は「特にない」が 35.8%と小規模より 10.0 ポイント高い。



(単位:%)

		保護者が 相談できる 公的機関の 相談窓口の 充実	子どもと のかかわり 方などを 保護者が 学ぶ機会	子どもの病 気やけが以 外の理由で の欠席につ いて相談で きる支援機 関について 知る機会	特にな い	その他	無回 答
	全体 n=256	42.2	28.5	30.9	32.0	3.1	0.0
性別	男性 n=134	43.3	27.6	29.9	33.6	3.0	0.0
	女性 n=122	41.0	29.5	32.0	30.3	3.3	0.0
規模別	大規模 n=159	42.1	26.4	29.6	35.8	2.5	0.0
	小規模 n=97	42.3	32.0	33.0	25.8	4.1	0.0

### 問 15. その他、いじめ・不登校についてご意見等がある方はお書きください。(自由記述)

20人から24項目の回答があり、いじめや不登校に対する保護者の強い不安と、学校対応への課題意識などの意見が寄せられた。

具体的には「学校・家庭・地域・関係機関との連携」や「相談体制の充実」、「園での対応について」など、子ども一人ひとりの特性や状況に応じた丁寧な支援、いじめに早期に気づき相談できる体制づくり、学校・家庭・地域・外部支援機関の連携強化が求められている。

また、「情報提供(学校の状況・フリースクール等)」や「いじめに対する正しい知識」、「子ども同士のトラブルへの対応」など、いじめに対する正しい情報と、子どもの心身の安全を最優先にした誠実で透明性のある対応の必要性などが示された。

No.	項目	件数
1	学校・家庭・地域・関係機関との連携	4
2	相談体制の充実	3
3	園での対応について	3
4	情報提供(学校の状況・フリースクール等)	2
5	いじめに対する正しい知識	1
6	子ども同士のトラブルへの対応	1
7	子どもが集まれる場の提供	1
8	相手の親に伝わっているのか不安	1
9	学校の対応の向上	1
10	親との面談	1
11	アンケート調査について	1
12	いじめに関する授業	1
13	教室に監視カメラが必要	1
14	その他	3
	合計	24



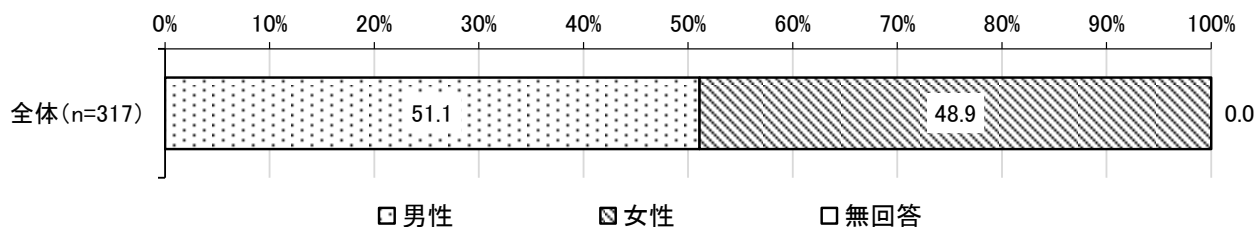
## IV 小学生保護者調査 集計結果



## IV 小学生保護者調査 集計結果

### ◇子どもの性別

子どもの性別は、「男性」が51.1%、「女性」が48.9%となっている。

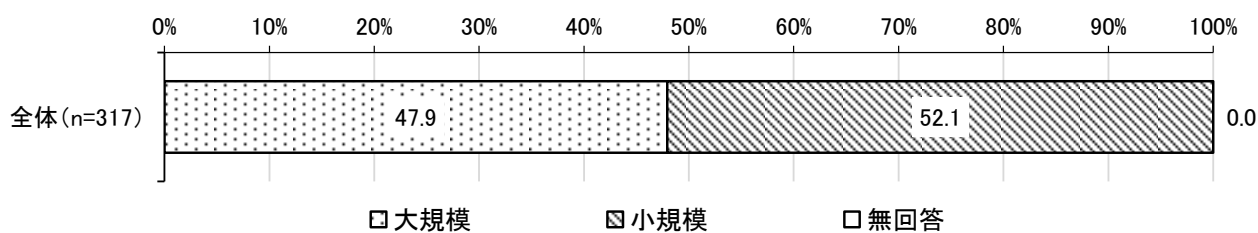


(単位: %)

		男性	女性	無回答
規模別	全体 n=317	51.1	48.9	0.0
	大規模 n=152	53.3	46.7	0.0
	小規模 n=165	49.1	50.9	0.0

### ◇子どもが通っている小学校の規模別

子どもが通う小学校の規模別にみると、「大規模」は47.9%、「小規模」が52.1%となっている。

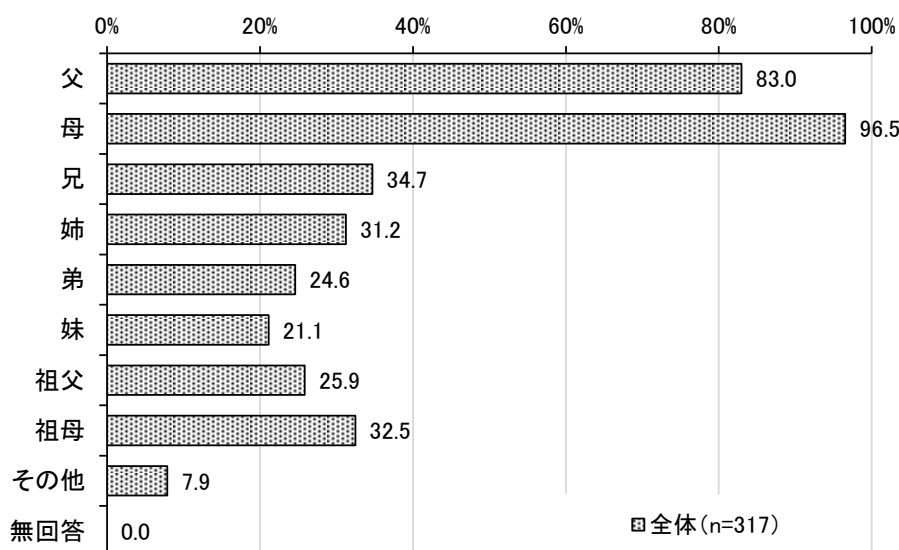


(単位: %)

		大規模	小規模	無回答
性別	全体 n=317	47.9	52.1	0.0
	男性 n=162	50.0	50.0	0.0
	女性 n=155	45.8	54.2	0.0

## 問1. 現在、一緒に住んでいる方を教えてください。(いくつでも)

現在、一緒に住んでいる方は、「母」が96.5%で最も高く、「父」が83.0%でこれに続く。以下、「兄」(34.7%)、「祖母」(32.5%)、「姉」(31.2%)、「祖父」(25.9%)と続く。



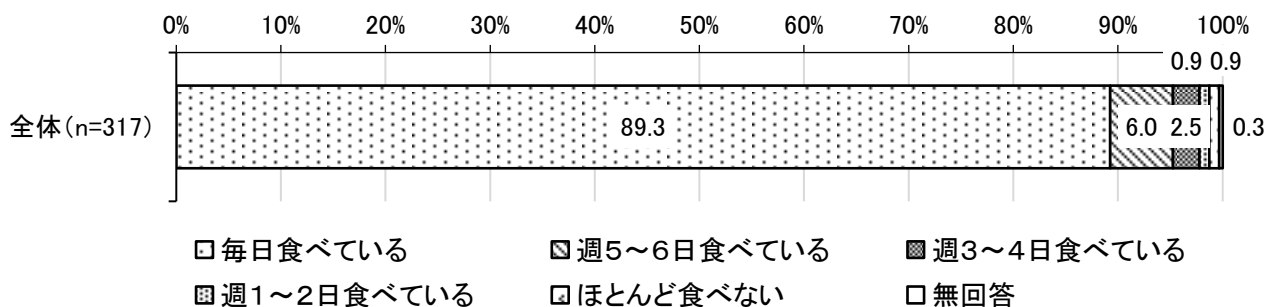
(単位: %)

		父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	無回答
	全体 n=317	83.0	96.5	34.7	31.2	24.6	21.1	25.9	32.5	7.9	0.0
性別	男性 n=162	82.1	96.3	31.5	27.8	26.5	20.4	28.4	31.5	7.4	0.0
	女性 n=155	83.9	96.8	38.1	34.8	22.6	21.9	23.2	33.5	8.4	0.0
規模別	大規模 n=152	81.6	96.1	28.9	30.9	32.9	21.1	16.4	22.4	4.6	0.0
	小規模 n=165	84.2	97.0	40.0	31.5	17.0	21.2	34.5	41.8	10.9	0.0

## 問2. お子さんは毎日朝食を食べていますか。(1つのみ)

お子さんの「朝食」の摂取状況は、「毎日食べている」が89.3%で多数を占め、「週5~6日食べている」が6.0%、「週3~4日食べている」が2.5%、「週1~2日食べている」及び「ほとんど食べない」がともに0.9%となっている。

性別で見ると「毎日食べている」は、男性(95.1%)が女性(83.2%)を11.9ポイント上回っている。



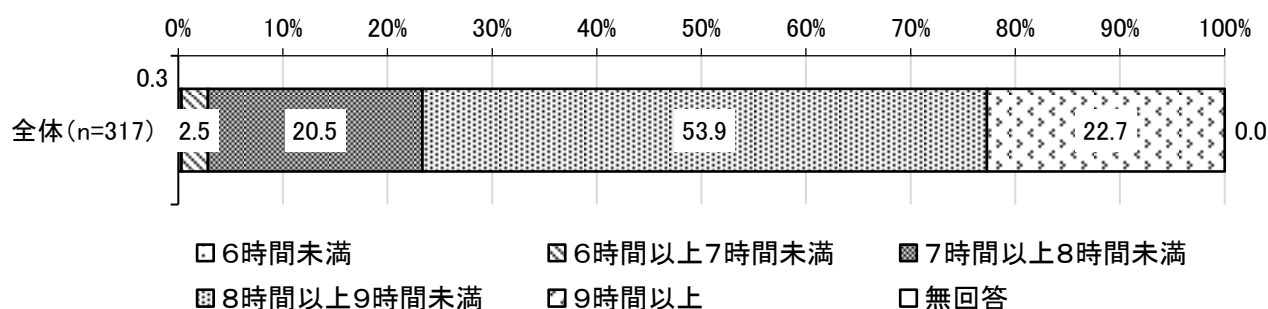
(単位:%)

		毎日食べている	週5~6日食べている	週3~4日食べている	週1~2日食べている	ほとんど食べない	無回答
	全体 n=317	89.3	6.0	2.5	0.9	0.9	0.3
性別	男性 n=162	95.1	4.3	0.6	0.0	0.0	0.0
	女性 n=155	83.2	7.7	4.5	1.9	1.9	0.6
規模別	大規模 n=152	90.8	4.6	2.6	1.3	0.7	0.0
	小規模 n=165	87.9	7.3	2.4	0.6	1.2	0.6

### 問3. お子さんの平日の睡眠時間はどれくらいですか。(1つのみ)

お子さんの平日の睡眠時間については、「8時間以上9時間未満」が53.9%で最も多く、次いで「9時間以上」が22.7%、「7時間以上8時間未満」が20.5%、「6時間以上7時間未満」が2.5%、「6時間未満」が0.3%となっている。

性別及び学校規模別による差異は少ない。



(単位:%)

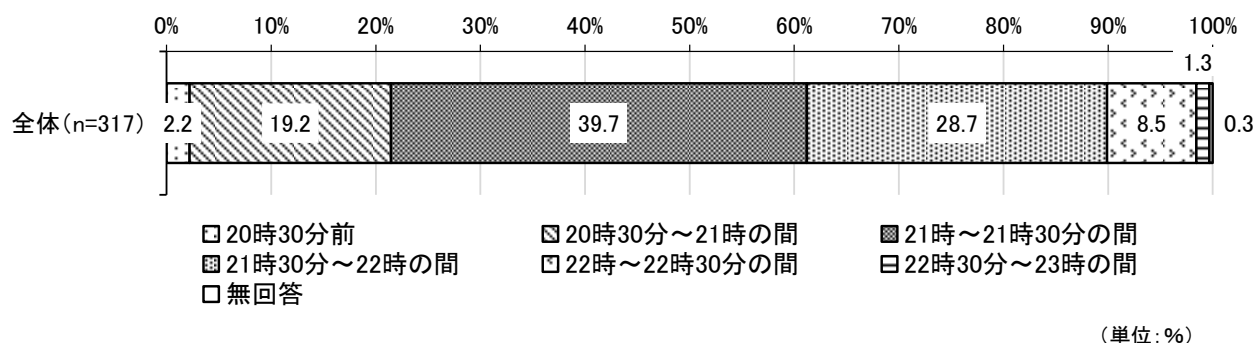
		6時間未満	6時間以上7時間未満	7時間以上8時間未満	8時間以上9時間未満	9時間以上	無回答
	全体 n=317	0.3	2.5	20.5	53.9	22.7	0.0
性別	男性 n=162	0.6	2.5	22.8	50.0	24.1	0.0
	女性 n=155	0.0	2.6	18.1	58.1	21.3	0.0
規模別	大規模 n=152	0.7	2.6	19.1	52.0	25.7	0.0
	小規模 n=165	0.0	2.4	21.8	55.8	20.0	0.0

#### 問4. お子さんの平日の就寝時刻は何時頃ですか。(1つのみ)

お子さんの平日の就寝時刻についてみると、「21時～21時30分の間」が39.7%、「21時30分～22時の間」が28.7%と、21時台が7割近くを占める。

「男性」や「小規模」では、ともに22時台が10%を超えるなど、遅い時間帯の比率がやや高いが、全体的には性別及び規模別による差異は少ない。

※「その他」の回答7件全てが20時30分以前であったため、「20時30分前」として整理した。

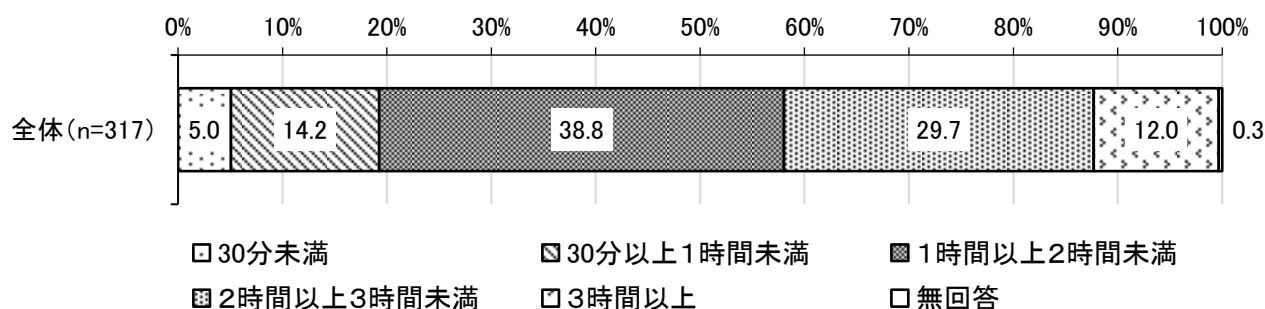


		20時30分前	20時30分～21時の間	21時～21時30分の間	21時30分～22時の間	22時～22時30分の間	22時30分～23時の間	無回答
	全体 n=317	2.2	19.2	39.7	28.7	8.5	1.3	0.3
性別	男性 n=162	1.9	20.4	40.7	25.9	10.5	0.0	0.6
	女性 n=155	2.6	18.1	38.7	31.6	6.5	2.6	0.0
規模別	大規模 n=152	2.0	20.4	40.1	28.9	7.2	1.3	0.0
	小規模 n=165	2.4	18.2	39.4	28.5	9.7	1.2	0.6

#### 問5. お子さんが平日、テレビ、ゲーム、スマホ、タブレット端末等のメディア機器を見る時間はどれくらいですか。(1つのみ)

お子さんが平日にメディア機器を見る時間については、「1時間以上2時間未満」が38.8%と最も高く、「2時間以上3時間未満」が29.7%、「30分以上1時間未満」が14.2%、「3時間以上」が12.0%と続く。

2時間以上は「女性」が44.6%と「男性」(38.9%)より5.7ポイント高い。同様に、規模別では「小規模」44.2%と「大規模」(38.8%)より5.4ポイント高い。



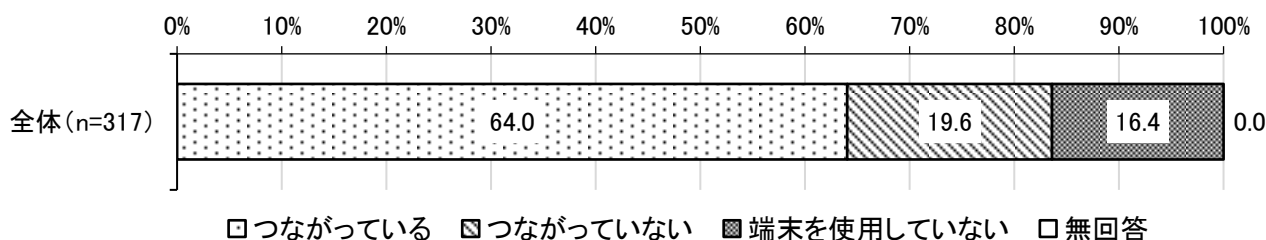
(単位: %)

		30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上	無回答
	全体 n=317	5.0	14.2	38.8	29.7	12.0	0.3
性別	男性 n=162	6.2	16.7	37.7	27.2	11.7	0.6
	女性 n=155	3.9	11.6	40.0	32.3	12.3	0.0
規模別	大規模 n=152	6.6	15.8	38.8	25.0	13.8	0.0
	小規模 n=165	3.6	12.7	38.8	33.9	10.3	0.6

### 問6. お子さんが使用している端末はインターネットにつながっていますか。(1つのみ)

お子さんが使用している端末がインターネットに「つながっている」は64.0%と全体の概ね2/3を占めている。なお、「端末を使用していない」は16.4%となっている。

「つながっている」は「男性」(63.0%)と「女性」(65.2%)の差は少ない。規模別でも同様ではあるが、わずかながら(4.3ポイント)「小規模」(66.1%)が「大規模」(61.8%)より高い結果となっている。



(単位: %)

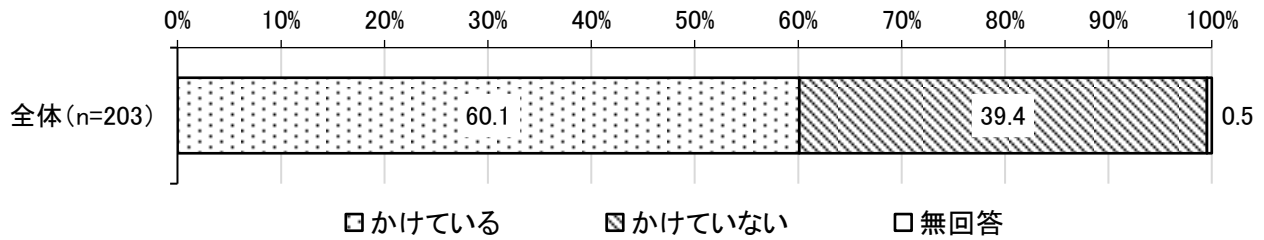
		つながっている	つながっていない	端末を使用していない	無回答
	全体 n=317	64.0	19.6	16.4	0.0
性別	男性 n=162	63.0	22.2	14.8	0.0
	女性 n=155	65.2	16.8	18.1	0.0
規模別	大規模 n=152	61.8	21.1	17.1	0.0
	小規模 n=165	66.1	18.2	15.8	0.0

【問6で『つながっている』と答えた人に質問です。】

**問7. お子さんが使用している端末はフィルタリングをかけていますか。(1つのみ)**

インターネットに「つながっている」お子さんの端末に、フィルタリングを「かけている」のは60.1%と約6割となっている。

「かけている」比率は、性別では男性(66.7%)が、規模別では「大規模」(61.7%)が、それぞれ他よりやや高い結果となった。



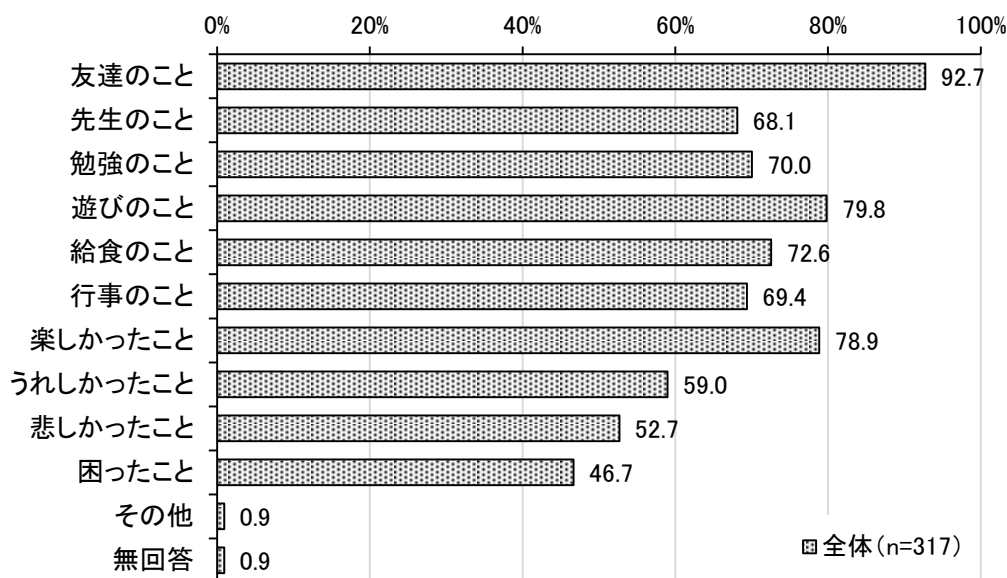
(単位: %)

		かけている	かけていない	無回答
	全体 n=203	60.1	39.4	0.5
性別	男性 n=102	66.7	32.4	1.0
	女性 n=101	53.5	46.5	0.0
規模別	大規模 n=94	61.7	37.2	1.1
	小規模 n=109	58.7	41.3	0.0

**問8. お子さんと学校での出来事について、どのようなことを話しますか。(いくつでも)**

お子さんと学校での出来事について、どのようなことを話すかについては、「友達のこと」が92.7%と最も高く、以下、「遊びのこと」(79.8%)、「楽しかったこと」(78.9%)、「給食のこと」(72.6%)と続いている。

性別では、全体的に女性の比率が高い項目が多く、特に「うれしかったこと」や「行事のこと」、「先生のこと」、「悲しかったこと」は「女性」の比率が「男性」より10ポイント以上高い。規模別による差異は少ないが、「給食のこと」は「大規模」が11.0ポイント高く、一方、「行事のこと」は「小規模」が8.2ポイント高く、差が大きい項目となっている。



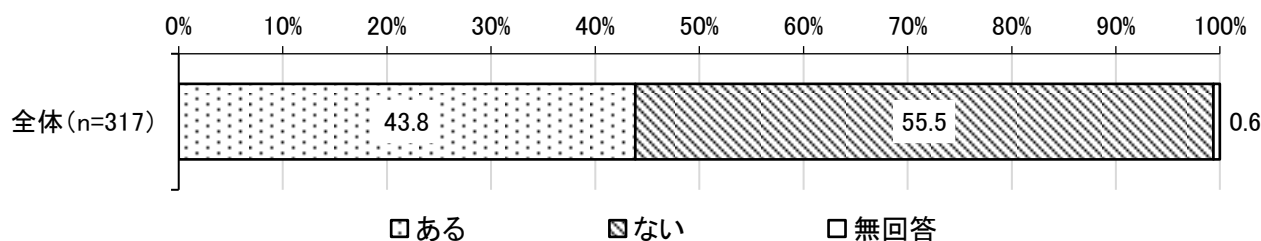
(単位:%)

		友達のこと	先生のこと	勉強のこと	遊びのこと	給食のこと	行事のこと	楽しかったこと	うれしかったこと	悲しかったこと	困ったこと	その他	無回答
	全体 n=317	92.7	68.1	70.0	79.8	72.6	69.4	78.9	59.0	52.7	46.7	0.9	0.9
性別	男性 n=162	90.1	62.3	66.0	83.3	68.5	63.0	78.4	50.0	47.5	42.0	0.6	1.2
	女性 n=155	95.5	74.2	74.2	76.1	76.8	76.1	79.4	68.4	58.1	51.6	1.3	0.6
規模別	大規模 n=152	93.4	68.4	73.0	81.6	78.3	65.1	78.9	57.9	51.3	44.1	0.0	0.0
	小規模 n=165	92.1	67.9	67.3	78.2	67.3	73.3	78.8	60.0	53.9	49.1	1.8	1.8

問9. お子さんから、お子さん同士の些細なトラブルについて話を聞くことがありますしたか。(思いのすれ違いによる言い合い(物の貸し借りなど)、不注意による体の接触(ぶつかる)、叩く、物をぶつける等けがを伴うけんか、関係修復が難しい(仲直りできない)程のけんか等)(1つのみ)

お子さん同士のトラブルについて、お子さんから話を聞くことが「ある」は43.8%であり、「ない」55.5%となっている。

性別による差異は少ないが、規模別では「ある」は「小規模」が47.3%と、「大規模」(40.1%)を7.2ポイント上回っている。



(単位:%)

		ある	ない	無回答
	全体 n=317	43.8	55.5	0.6
性別	男性 n=162	42.6	56.8	0.6
	女性 n=155	45.2	54.2	0.6
規模別	大規模 n=152	40.1	59.9	0.0
	小規模 n=165	47.3	51.5	1.2

【問9で『ある』と答えた人に質問です。】

### 問10. それはどんな内容ですか。(自由記述)

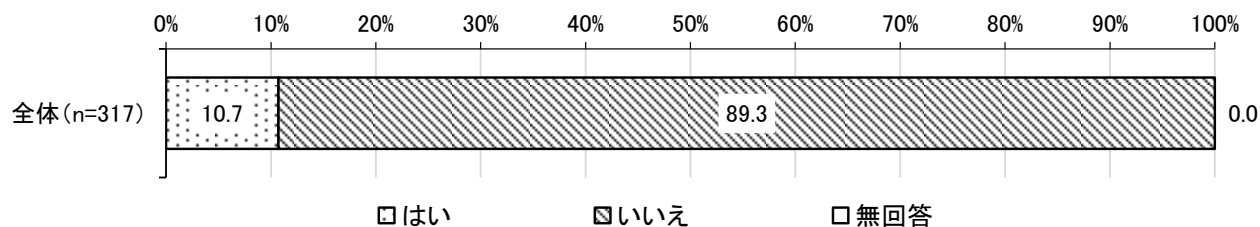
99人から127項目の回答があり、「叩く・つねる・触る等の身体的暴力 等」が29件と最も多い回答に分類され、「悪口・暴言・からかい 等」が19件、「遊んでくれない・仲間外れ 等」及び「けんか(言い合い 等)」がともに13件と続く。

No.	項目	件数
1	叩く・つねる・触る等の身体的暴力 等	29
2	悪口・暴言・からかい 等	19
3	遊んでくれない・仲間外れ 等	13
4	けんか(言い合い 等)	13
5	上級生からの意地悪・上級生が怖い 等	10
6	嫌なことをされた(した) 等	9
7	物をとられた(とった)・汚された(した) 等	7
8	不注意による体の接触(ぶつかる) 等	7
9	自分のせい・悪者にされた(した) 等	7
10	注意してもやめない 等	2
11	その他	11
	合計	127

### 問 11. お子さんが病気やけが以外の理由で欠席したときはありますか。(1つのみ)

病気やけが以外の理由で欠席したときが「ある(はい)」との回答は10.7%で、「いいえ」が89.3%と多数を占めている。

規模別では「はい」の回答は、「大規模」は12.5%と「小規模」(9.1%)よりわずかながら(3.4ポイント)高い結果となっている。



(単位: %)

		はい	いいえ	無回答	
全体	n=317	10.7	89.3	0.0	
性別	男性	n=162	10.5	89.5	0.0
	女性	n=155	11.0	89.0	0.0
規模別	大規模	n=152	12.5	87.5	0.0
	小規模	n=165	9.1	90.9	0.0

朝食の摂取状況(問2)別にみると、朝食の摂取回数が少なくなるほど「はい」の回答比率は高くなっている。

平日の睡眠時間(問3)別では、「はい」は、いずれも10~12%台と差異は少ない。

平日のメディア機器を見る時間(問5)別にみると、「3時間以上」で「はい」は23.7%と極めて高い。

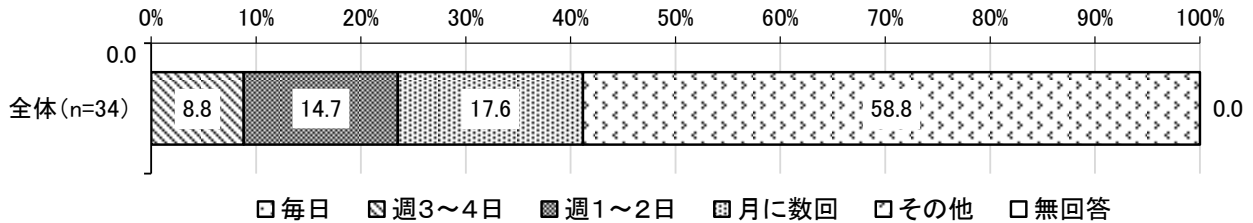
		はい	いいえ	無回答	
問2	毎日食べている	n=283	10.2	89.8	0.0
	週5~6日食べている	n=19	10.5	89.5	0.0
	週3~4日食べている	n=8	25.0	75.0	0.0
	週1~2日食べている	n=3	33.3	66.7	0.0
	ほとんど食べない	n=3	0.0	100.0	0.0
問3	6時間未満	n=1	0.0	100.0	0.0
	6時間以上7時間未満	n=8	12.5	87.5	0.0
	7時間以上8時間未満	n=65	10.8	89.2	0.0
	8時間以上9時間未満	n=171	10.5	89.5	0.0
問5	9時間以上	n=72	11.1	88.9	0.0
問5	30分未満	n=16	12.5	87.5	0.0
	30分以上1時間未満	n=45	11.1	88.9	0.0
	1時間以上2時間未満	n=123	8.1	91.9	0.0
	2時間以上3時間未満	n=94	8.5	91.5	0.0
	3時間以上	n=38	23.7	76.3	0.0

【問11で『はい』と答えた人に質問です。】

問12. お子さんが病気やけが以外で欠席した頻度はどれくらいですか。(1つのみ)

病気やけが以外で欠席したいと話すときがある(「はい」と回答した方に、欠席した頻度について聞くと、「月に数回」が17.6%、「週に1~2日」は14.7%、「週に3~4日」は8.8%となっている。なお、「その他」が58.8%となっており、ほとんどが「年に数回」との回答であった。

「週に3~4日」の回答(3人)は、いずれも「女性」、「小規模」の回答であった。



(単位: %)

		毎日	週3~4日	週1~2日	月に数回	その他	無回答
	全体 n=34	0.0	8.8	14.7	17.6	58.8	0.0
性別	男性 n=17	0.0	0.0	17.6	5.9	76.5	0.0
	女性 n=17	0.0	17.6	11.8	29.4	41.2	0.0
規模別	大規模 n=19	0.0	15.8	5.3	31.6	47.4	0.0
	小規模 n=15	0.0	0.0	26.7	0.0	73.3	0.0

平日の睡眠時間(問3)別では、睡眠時間が短いほど、欠席の頻度が高い傾向がうかがえる。

平日のメディア機器を見る時間(問5)別にみると、見る時間が多いほど、欠席の頻度が高い傾向が見受けられる。

朝食の摂取状況(問2)別では、「毎日食べている」以外の項目は該当者が少数であることから、下表のとおり実態のみを記載する。

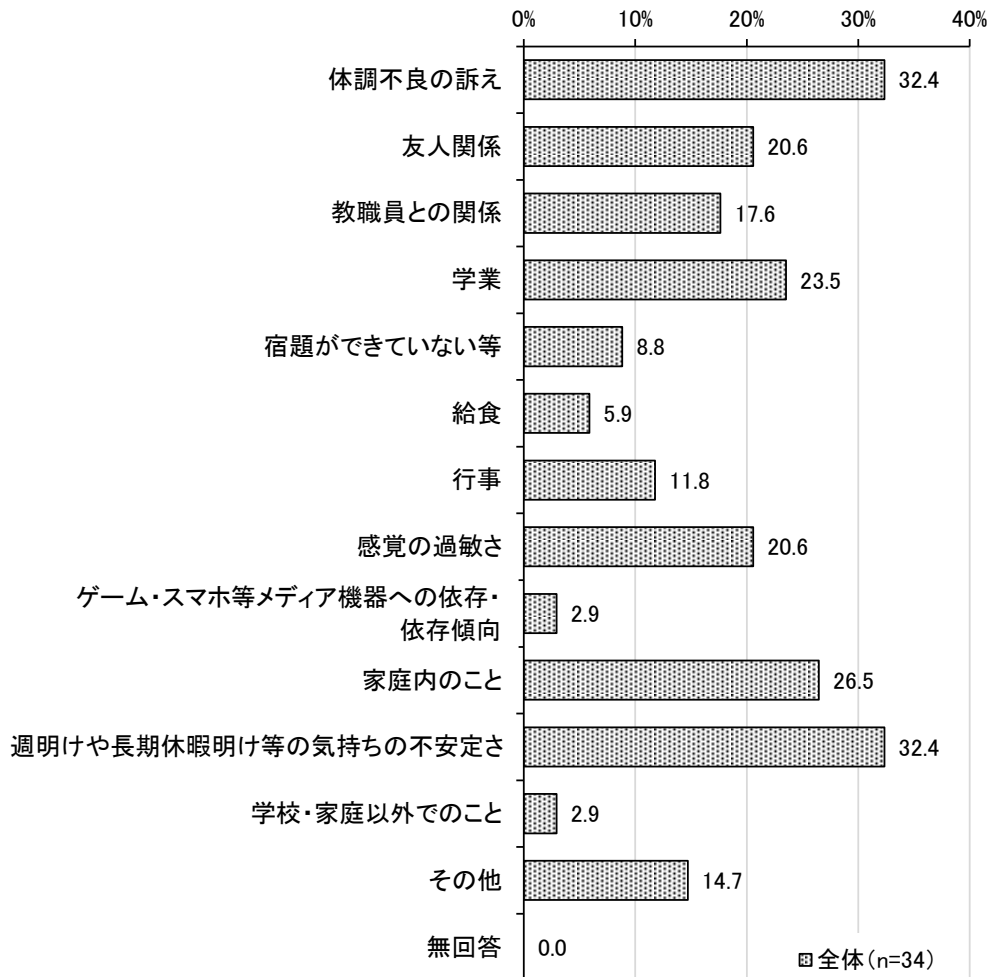
		毎日	週3~4日	週1~2日	月に数回	その他	無回答
問2	毎日食べている n=29	0.0	6.9	13.8	17.2	62.1	0.0
	週5~6日食べている n=2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	週3~4日食べている n=2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	週1~2日食べている n=1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ほとんど食べない n=0	—	—	—	—	—	—
問3	6時間未満 n=0	—	—	—	—	—	—
	6時間以上7時間未満 n=1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時間以上8時間未満 n=7	0.0	0.0	42.9	14.3	42.9	0.0
	8時間以上9時間未満 n=18	0.0	0.0	5.6	27.8	66.7	0.0
	9時間以上 n=8	0.0	25.0	12.5	0.0	62.5	0.0
問5	30分未満 n=2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	30分以上1時間未満 n=5	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0
	1時間以上2時間未満 n=10	0.0	10.0	20.0	10.0	60.0	0.0
	2時間以上3時間未満 n=8	0.0	12.5	12.5	12.5	62.5	0.0
	3時間以上 n=9	0.0	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0

【問 11 で『はい』と答えた方に質問です。】

問 13. お子さんが病気やけが以外で欠席したときの理由として考えられることは何ですか。  
(いくつでも)

お子さんが病気やけが以外で欠席したときの理由として考えられることについては、「体調不良の訴え」及び「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」がともに 32.4%と最も高く、以下「家庭内のこと」(26.5%)、「学業」(23.5%)、(16.7%)「友人関係」及び「感覚の過敏さ」(ともに 20.6%)と続く。

男性より女性の比率が高い項目が多く、特に「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」(34.2 ポイント)や「学業」(23.5 ポイント)、「家庭内のこと」(19.5 ポイント)は女性が約 20 ポイント以上高い比率となっている。規模別には、大規模では「感覚の過敏さ」(24.9 ポイント)などが、小規模では「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」(34.2 ポイント)や「家庭内のこと」(19.5 ポイント)などが、それぞれ他より約 20 ポイント以上高い。



(単位:%)

		体調不良の訴え	友人関係	教職員との関係	学業	宿題ができていない等	給食	行事	感覚の過敏さ	ゲーム・スマホ等メディア機器への依存・依存傾向	家庭内のこと	週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ	学校・家庭以外でのこと	その他	無回答
	全体 n=34	32.4	20.6	17.6	23.5	8.8	5.9	11.8	20.6	2.9	26.5	32.4	2.9	14.7	0.0
性別	男性 n=17	29.4	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	5.9	23.5	0.0	4.0	7.0	0.0	2.0	0.0
	女性 n=17	35.3	29.4	17.6	35.3	11.8	5.9	17.6	17.6	0.0	23.5	41.2	0.0	11.8	0.0
規模別	大規模 n=19	36.8	26.3	21.1	26.3	5.3	10.5	10.5	31.6	1.0	5.0	4.0	1.0	3.0	0.0
	小規模 n=15	26.7	13.3	13.3	20.0	13.3	0.0	13.3	6.7	5.9	29.4	23.5	5.9	17.6	0.0

欠席したときの理由を平日の睡眠時間（問3）別では、「教職員との関係」や「感覚の過敏さ」、「週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ」は睡眠時間が長いほど、欠席の頻度が高い傾向がうかがえる。

平日のメディア機器を見る時間（問5）別では、「体調不良の訴え」や「学業」は、見る時間が多い方で欠席の頻度が高い傾向が見受けられる。

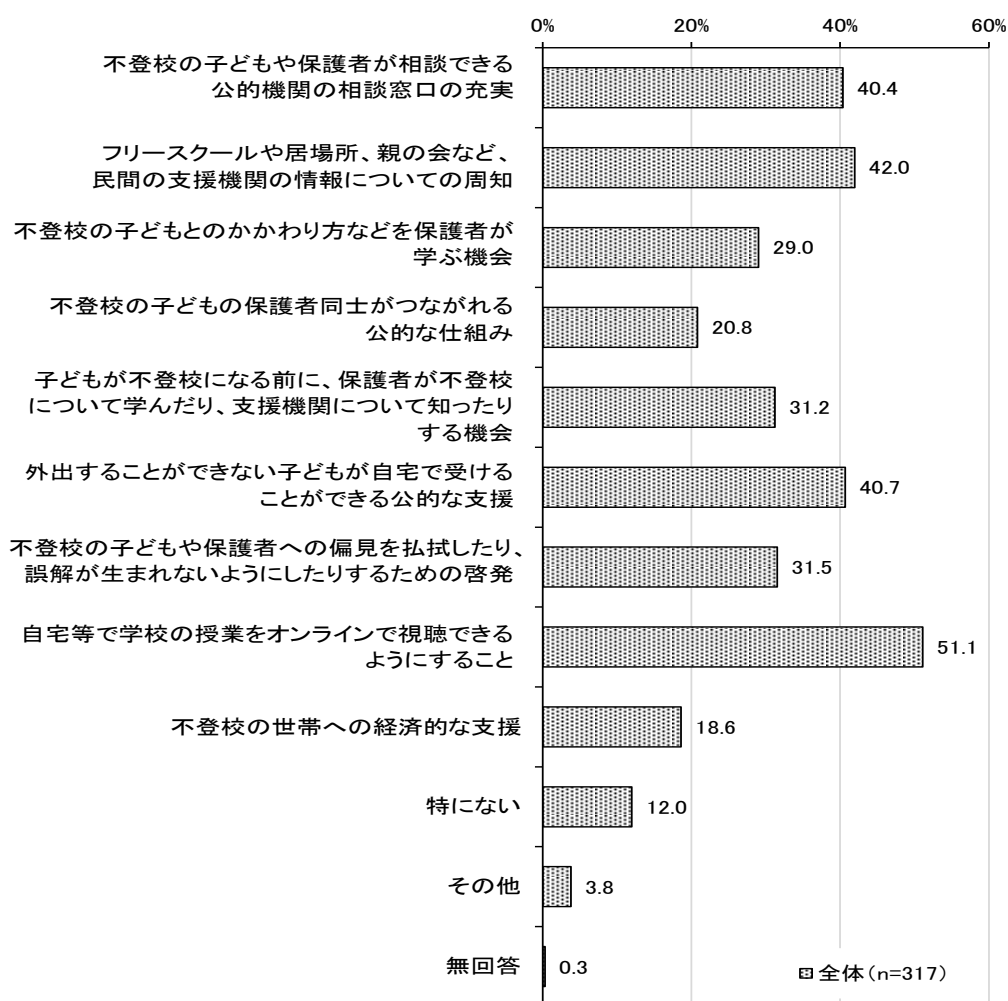
朝食の摂取状況（問2）別では、「毎日食べている」以外の項目は該当者が少数であることから、下表のとおり実態のみを記載する。

		体調不良の訴え	友人関係	教職員との関係	学業	宿題ができていない等	給食	行事	感覚の過敏さ	ゲーム・スマホ等メディア機器への依存・依存傾向	家庭内のこと	週明けや長期休暇明け等の気持ちの不安定さ	学校・家庭以外でのこと	その他	無回答
問2	毎日食べている n=29	24.1	10.3	20.7	6.9	3.4	6.9	13.8	3.4	24.1	27.6	0.0	17.2	0.0	0.0
	週5~6日食べている n=2	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	週3~4日食べている n=2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	週1~2日食べている n=1	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	ほとんど食べない n=0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
問3	6時間未満 n=0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6時間以上7時間未満 n=1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7時間以上8時間未満 n=7	14.3	28.6	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0
	8時間以上9時間未満 n=18	44.4	11.1	16.7	22.2	5.6	11.1	16.7	16.7	0.0	11.1	33.3	0.0	16.7	0.0
	9時間以上 n=8	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	37.5	12.5	62.5	50.0	12.5	25.0	0.0
問5	30分未満 n=2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	30分以上1時間未満 n=5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1時間以上2時間未満 n=10	10.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0
	2時間以上3時間未満 n=8	50.0	25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	12.5	25.0	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0	12.5
	3時間以上 n=9	55.6	22.2	33.3	55.6	11.1	11.1	22.2	44.4	0.0	22.2	44.4	11.1	0.0	0.0

## 問 14. お子さんや保護者への支援の充実に向けて、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(いくつでも)

お子さんや保護者への支援の充実に向けて、今後必要な取り組みについては、「自宅等で学校の授業をオンラインで視聴できるようにすること」が51.1%と最も高く、以下、「フリースクールや居場所、親の会など、民間の支援機関の情報についての周知」(42.0%)や「外出することができない子どもが自宅で受けることができる公的な支援」(40.7%)、「不登校の子どもや保護者が相談できる公的機関の相談窓口の充実」(40.4%)と続く。

性別では男性が、規模別では小規模が、それぞれの比率が高い項目が多い。特に「フリースクールや居場所、親の会など、民間の支援機関の情報についての周知」は、小規模(51.5%)は大規模(31.6%)より約20ポイント高い。



(単位: %)

	全体 n=317	不登校の子どもや保護者が相談できる公的機関の相談窓口の充実	フリースクールや居場所、親の会など、民間の支援機関の情報についての周知	不登校の子どもとのかかわり方などを保護者が学ぶ機会	不登校の子どもの保護者同士がつながれる公的な仕組み	子どもが不登校になる前に、保護者が不登校について学んだり、支援機関について知ったりする機会	外出することができない子どもが自宅で受けることができる公的な支援	不登校の子どもや保護者への偏見を払拭したり、誤解が生まれないようにしたりするための啓発	自宅等で学校の授業をオンラインで視聴できるようにすること	不登校の世帯への経済的な支援	特にない	その他	無回答
性別	全体 n=317	40.4	42.0	29.0	20.8	31.2	40.7	31.5	51.1	18.6	12.0	3.8	0.3
	男性 n=162	44.4	42.0	27.8	24.1	32.7	43.2	32.7	54.9	19.1	8.6	3.7	0.0
	女性 n=155	36.1	41.9	30.3	17.4	29.7	38.1	30.3	47.1	18.1	15.5	3.9	0.6
規模別	大規模 n=152	36.8	31.6	22.4	17.1	29.6	36.8	27.6	50.7	20.4	17.8	3.3	0.0
	小規模 n=165	43.6	51.5	35.2	24.2	32.7	44.2	35.2	51.5	17.0	6.7	4.2	0.6

## 問 15. その他、いじめ・不登校についてご意見等がある方はお書きください。(自由記述)

49 人から 52 項目の回答があり、いじめや不登校を個人の問題とせず、学校等の適切な対応と早期支援、多様な学びや居場所の確保を求める声が多く見られた。

具体的には「学校や学童の対応の向上」に対する意見が最も多く、「学校と家庭の連携」が重要である旨の意見がこれに次ぐ。さらにいじめへの対応（「いじめる側のカウンセリング・対策・支援等」、「いじめ・言葉遣いに対する教育」など）や、多様な居場所（「学校以外で学べる環境（フリースクール・リモート等）」、「相談できる場」、「寄り添える・逃げれる環境作り」など）に関する意見が多く寄せられている。

No.	項目	件数
1	学校や学童の対応の向上	13
2	学校と家庭の連携	8
3	いじめる側のカウンセリング・対策・支援等	4
4	いじめ・言葉遣いに対する教育	4
5	学校以外で学べる環境（フリースクール・リモート等）	4
6	相談できる場	3
7	情報提供（学校の状況等）	3
8	クラス替えの必要性	2
9	不登校やいじめに対する知識	2
10	寄り添える・逃げれる環境作り	2
11	その他	7
	合計	52

田村市  
幼保小接続による不登校・いじめ対策調査  
－ 調査結果報告書 －

発行日：令和8年2月

発行：田村市

編集：保健福祉部 こども未来課